

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

調査者名: 灘 政博

要請番号(JL 060 - 10 - A - 01)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 助産師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Midwifery			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名
人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2) 配属先名 (日本語) サンジャ郡パンチャメル・プライマリーヘルスセンター (英語) Panchamel Primary Health Centre of Syanja District
	3) 任地 サンジャ郡パンチャメル 首都(カトマンズ)から 西 方向 250 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は郡保健事務所の管轄のプライマリーヘルスセンター(PHC)である。郡の西端に位置し、近隣の村のヘルスポストを管轄するとともに、医療の中心となっている。住民に対し、一般外来、緊急の他、母子保健、栄養改善、結核対策、家族計画、HIV/AIDS対策などのサービスを行っている。一日の患者数は80-100人程度、8-10件/月の出産がある。月に1回程度周辺の村落への巡回医療サービスを行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは妊産婦死亡率が10万件あたり300人弱と非常に高く、又乳幼児死亡率も高く、サンジャ郡でも同様である。その原因として施設出産率の低さ、産前産後健診の受診率の低さが考えられており、サンジャ郡でも施設出産率は20%と低い。郡保健事務所は施設出産、産前産後健診の増加の為に各種対策を行っている。今回郡保健事務所では保健事務所、郡内の3箇所のPHC及び郡保健病院に隊員をグループとして派遣し、それらが有機的に連携して活動することにより郡全体の妊産婦死亡率の低減を図ることを目的として隊員の要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 PHCスタッフと協力し、 1. PHCにおける分娩サービスの問題点の抽出を行い改善を図る。 2. 管轄の村を巡回し、施設出産、産前産後健診の重要性の啓蒙活動を行う。 3. 郡保健事務所、郡保健病院、他のPHCに派遣される保健師、看護師隊員や郡保健事務所スタッフと協力し、母子保健手帳の導入、普及など施設出産、産前産後健診の増加を図り、妊産婦死亡率低減の為に活動、リプロダクティブヘルスに係わる啓蒙活動などを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プライマリーケアを行う為の機材は一通り揃っている		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師1名、20代後半、スタッフナース 1名経験2年、補助看護助産師 3名経験30年以上2名、6年1名アシスタントヘルスワーカー 男性2名 検査技師1名	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由・	
	学歴理由・	
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 活動上経験が必要のため
・助産師	理由: 活動上必要な資格である	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

調査者名: 灘 政博

要請番号(JL 060 - 10- A - 03)

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 助産師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2) 配属先名 (日本語) サンジャ郡・郡病院 (英語) Syanja District hospital
	3) 任地 サンジャ郡サンジャバザール 首都(カトマンズ)から 西 方向 250 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は郡保健事務所の管轄の郡の拠点となる病院である。住民に対し、一般外来、緊急の他、母子保健、産前後検診、結核対策、家族計画、予防注射などのサービスを行っている。ベッド数は15で、25-30件/月の出産がある。3つの Outreachクリニックを持つ。2010年6月にはベッド数25床の新病棟が完成予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは妊産婦死亡率が10万件あたり300人弱と非常に高く、又乳幼児死亡率も高く、サンジャ郡でも同様である。その原因として施設出産率の低さ、産前産後健診の受診率の低さが考えられており、サンジャ郡でも施設出産率は20%と低い。郡保健事務所は施設出産、産前産後健診の増加の為に各種対策を行っている。今回郡保健事務所では保健事務所内の3個所のPHC及び郡保健病院に隊員をグループとして派遣し、それらが有機的に連携して活動することにより郡全体の妊産婦死亡率の低減を図るとともに、郡病院は郡の出産サービスの中核であり、その技術向上のため日本の最新の技術を有する隊員の派遣要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 郡病院のスタッフと協力し、病院での実際の出産を通じ、 1. 郡病院における出産サービス改善のための支援を行う。 2. 日本の最新医療技術の提供を行う。 同郡に派遣される医療隊員や郡保健事務所スタッフと協力し、 3. 母子保健手帳の導入、普及など施設出産、産前産後検診の増加を図り、妊産婦死亡率低減の為に活動、リプロダクティブヘルスに係わる啓蒙活動などを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 拠点病院としての一通りの検査設備などは揃っている。		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 指導上必要な最低限の経験年数
	・助産師	理由: 活動上必要な資格である

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
	水道(□安定 ●不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

調査者名: 灘 政博

要請番号(JL 060 - 10 - A - 08)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 助産師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Midwifery			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名 人々の健康改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population

2) 配属先名 (日本語) カブレパランチョーク郡・郡病院
 (英語) Kavrepalanchok District Hospital

3) 任地 カブレパランチョーク郡メティンコット
 首都(カトマンズ)から 東 方向 50 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 カブレパランチョーク郡は首都カトマンズの東に隣接する郡で、郡病院は郡都デュリケル市より車で約1時間の所にあり、付近の5つの村、25000人に対する医療拠点である。一般外来、救急の他、妊婦検診、産褥検診、結核、ハンセン病、マラリア予防、家族計画、HIV/AIDS対策他14種の医療サービスを実施している。ベッド数は5床であるが、15床を有する新病棟が完成している。新病棟運用開始後は27名の人員となる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 本郡病院は従来ヘルスセンターであったが、新病棟の完成により郡病院となり、今後地域の5つの村25000人に対する医療拠点となる。一般外来、救急、出産、産前産後検診などを行うが、他の地域と同様に妊産婦死亡率が高いことから、安全な出産を目指して病院スタッフの技術向上、産前産後検診の受診の促進、異常出産時のリファラル病院への転送の判断的確化などが要求されている。これらの活動を病院スタッフと取組、又日本の新しい技術を紹介することと目的としてボランティア派遣の要請があった。

2) 期待される具体的業務内容
 病院スタッフと協力し、
 1. 実際の出産への支援
 2. 病院の出産施設としての改善、能力強化のための支援を行う。
 3. 他郡で取組を開始した母子保健手帳の導入などにより、産前産後検診の促進、改善を図る。
 4. 管轄のヘルスポスト、サブヘルスポストのスタッフの能力強化を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 地域の拠点病院としての設備は一通り整っている。新病棟には今後機材が搬入される予定である。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 医師2名 20歳代後半 男性。シニアナース2名、スタッフナース4名、補助看護助産師3名、検査技師1名

5) 業務使用言語
 ● ネパール語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 指導上必要な最低限の経験年数
 ・助産師 理由: 指導上必要な資格
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

要請番号(JL 060 - 10- A - 15)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 助産師 (コード 5203)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	22 / 4	
	3	/				

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名
 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2) 配属先名 (日本語) ダマウリ病院 (英語) Damauli Hospital
	3) 任地 タナフ郡ダマウリ 首都(カトマンズ)から 西 方向 160 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダマウリは人口約2万の郡都。配属先は隣接するタナフ郡保健事務所(DHO)管轄の郡病院で、46の村からの患者を受け入れる地域基幹病院である。ベッド数25。産婦人科のほか、救急外来、内外科、検査室などあり。外来患者数は100名/日、出産件数は50件/月。重症の患者はポカラや首都の病院に転送されることが多い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の産婦人科には5名のトレーニングを受けたバース・アテンダント(SBA)が従事している。月の出産件数も多く、経験は充分であるが、異常分娩時などの対応には未だ技術的にも不十分な事や、マネージメント面の管理改善も必要な事から、それらの指導を目的としてボランティアの要請があった。また、当郡は山間地が多く、病院へのアクセスが悪いため、2つのプライマリー・ヘルスセンター(PHC)や村のヘルスポストでの出産も多い。PHCやヘルスポストのスタッフの技術は低いことから、ボランティアにはDHOと調整の上、それらの医療スタッフの指導も求められる。
	2) 期待される具体的業務内容 1. ボランティアの日本における助産師経験と配属先スタッフの経験をお互いにシェアすることにより、より良い助産サービスを提供する。 2. 病院スタッフに対し助産技術向上の為の指導、アドバイスを行う。 3. 病院・産婦人科の各管理面の改善を行う。 4. DHO管轄のPHC、ヘルスポストの医療スタッフの指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な出産に対応する機材は揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師4名、スタッフナース2名、SBA5名(20~40歳代女性)、補助助産師(ANM) 2名 PHC及びヘルスポストによってはSBA資格のスタッフも一部いる。	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 管理面も指導するため経験が必要
	・助産師	理由: 指導上必要な資格 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(3-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 11日

調査者名: 灘 政博

要請番号(JL 060 - 10 - A - 16)

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 助産師	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Midwifery			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名
 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健・人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2)配属先名 (日本語) バラビセパブリックヘルスセンター (英語) Barabise Public Health Center(PHC)
	3)任地 シンドパルチョーク郡バラビセ 首都(カトマンズ)から 北東 方向 100 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バラビセは首都カトマンズと中国チベットを結ぶ道路沿いに位置し、中国との貿易で発展している。郡全体の人口は約10万人である。パブリックヘルスセンター(PHC)の管轄地域には25の村があり、6つの派出所(Sub Health Post)を有している。PHCには外来患者室、出産室、X線室、検査室などの設備は整っている。又、定期的に各村のヘルスボランティアを集め、ワークショップを開催している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同PHCにおける月間の出産数は30件である。これに派出所での出産を合わせてもPHC管轄地域全体の出産件数の20%であり、他は自宅出産である。6つの派出所のうち2ヶ所は公共の交通機関も無い遠隔地であり、自宅出産時の異常分娩には対処出来ず、地域の妊産婦死亡率は10万人当たり281人と高い数字である。かかる状況を改善し、SBA(熟練助産者)の促進、異常分娩時の対応の指導、又、各村での母子健康改善などのプログラムを実施することにより、妊産婦死亡率の低減を図る為、ボランティア派遣の要請があがった。		
	2)期待される具体的業務内容 1)異常分娩時の基礎的な対応の指導 2)SBA促進の為のプログラムの実施 3)地域保健ボランティアと協力し、各村での妊婦健診、出生後健診(ANC/PNC)の実施 4)PHCスタッフ及び地域保健ボランティアと協力し妊産婦死亡率低減の為のプログラムの実施		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 出産室、LAB、など一通りの設備は備えている。又会議室もある。		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医者 1名 29才 看護師補 1名 48才 Assisntant Health Worker 2名 地域保健ボランティア 多数(但し正式な医療訓練は未実施)	5)業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由:活動上一定度の経験が必要
	・助産師	理由:活動上必要
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

調査者名: 山科恵美

要請番号(JL 109 - 10 - A - 02)

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キリバス	職種 助産師	○新規 ●交替 3 代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Midwifery			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 1090000000001 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Services
	2)配属先名 (日本語) バイリキクリニック (英語) Bairiki Clinic
	3)任地 バイリキ 首都(タラワ中心地バイリキ)から 北 方向 0 Km 主要都市(バイリキ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省管轄下のクリニックで、バイリキ近辺の人口12,000人を対象に医療サービスを提供している。主な業務内容は①外来、②医師による診療、③母子保健(妊婦健診・乳幼児健診・EPI・家族計画)、④学校訪問(EPI・衛生教育)、⑤生活習慣病(糖尿病・高血圧)定期外来である。入院ベッドはなく、分娩も取り扱っていない。2008年に保健師短期隊員、2009年に助産師短期隊員を派遣している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パブリックヘルス部門母子保健分野で、妊婦に対する教育、産後のケア、育児教育、家族計画などの普及活動において、先進的知識や実施方法を導入し、状況改善を図ることを目的に隊員が要請された。2009年に派遣された短期助産師隊員は、妊婦健診により多くの妊婦が参加してもらえるように様々な取り組みを実践しているため、それを引き継ぎ、妊婦健診を国民に定着させ、育児教育や家族計画などに関しても、内容改善や定着させる取り組みが期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 以下の業務を同僚看護師などとの協働で遂行しつつ、日常的協働作業を通じて同僚看護師の能力向上・状況の改善を図る。 1. 妊婦健診、妊婦教育の計画・実施。 2. 産後の健康管理・育児支援。 3. コミュニティー訪問による乳幼児健診、EPIの実施。 4. 家族計画普及活動の計画・実施。 5. 可能な範囲での学校保健における衛生教育、生活習慣病対策への協力。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 血圧計、血糖測定、トラウベ、新生児用体重計		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル キューバ人医師1名(30代 女性) メディカルアシスタント1名 (40代女性 クリニックの責任者) 外来看護師4人、パブリックヘルス看護師3人、看護補助8人	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 実践的アドバイスが必要なため	
	・経験 実務経験 3年以上	理由: 法律上の必要性
	・助産師	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
--------	---

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 21 日

調査者名: 岡部 朋洋

要請番号(JL 306 - 10 - A - 07)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 助産師 (コード 5203)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	22 / 4	
		3	23 / 1			

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ベニ県保健局 (英語) Beni Health Service Department
	3) 任地 ベニ県トリニダ市 首都(ラパス市)から 東 方向 700 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベニ県保健局は県内の保健事業に係る計画・実施・評価を行う機関である。同局の保健プログラムの実施機関である地域保健ネットワーク事務所を直接的に管轄している。現在、前任者は同局が管轄するトリニダ市内の11か所の保健センターのうち貧困地域にあるポンペイヤ保健センターで活動しており、患者層は母子が中心である。また、保健師隊員が市内の母子病院で活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、貧困地区にある活動先の保健センターが行う妊婦健診、新生児健診、子宮がん健診等に協力し、地域の母子保健状況の改善に努めている。後任者は、近年同保健局が市内重点地区としているペドロ・マルバン保健センターに活動先を移し、妊産婦や新生児に対するケア・サービスの質向上に協力する。また、活動先の保健所が行う地域住民を対象とした基礎衛生、母子保健、健康的な生活に関する啓発活動に対する支援や、同任地で活動する保健分野の協力隊員(保健師、栄養士、看護師等)との連携した活動等も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域住民に対し質の高い母子保健サービスが提供できるよう、保健センターの医療スタッフに対し、妊産婦指導方法、産前産後ケア等についての指導・助言を行う。 ・患者接遇の悪さも課題とされているところ、医療スタッフの意識改善について協力をを行う。 ・母親学級の企画・運営、また、内容改善に向けた協力。 ・保健センターの医療スタッフや同任地の保健分野の協力隊員等と連携して、医療従事者や地域住民を対象に母子保健に係るワークショップを企画・実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保健センターの分娩に係る機材、電話、FAX	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師5名(一般医、産科、小児科、歯科、エコー診断技師)、看護師4名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上 理由: 業務上必要
・助産師 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯気候) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 442 - 10- A- 03)

調査者名: 藤元 直服

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 助産師 (コード 5203)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 リプロダクティブヘルス			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Midwifery 指導科目(英) Reproductive Health			2	23 / 1	
		3	/			

プログラム番号・名 4420000000001 プロジェクト名 保健・社会的弱者の環境改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ保健局アルバーブ支部保健センター (英語) Al Bab Health Directorate, PHC Department, Aleppo Health Directorate
	3) 任地 アルバーブ 首都(ダマスカス)から 北 方向 400 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アルバーブ郡保健支部はアレッポ保健局下部組織で、域内の地域保健センターの業務監督を行い、住民へ保健医療サービスを提供している。保健センターのサービス向上とリプロダクティブヘルス(RH)に関する地域住民の意識向上を目指して、JICAの技術協力プロジェクトフェーズ1が2006年から2009年までマンベジ郡で実施され、2010年からフェーズ2がアルバーブとイドリブで実施予定。他の援助機関は入っていない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 シリアの保健医療における格差は、地域間、男女間、社会階層間で大きく、この格差解消がシリア保健省の課題である。特に北部農村の女性の指標は低い。そこで保健省からの要請でJICAはRH概念の普及と保健センターのサービス向上を目的にプロジェクトを引き続き行う。ボランティアには、プロジェクトと緩やかな連携を保ちつつ、草の根的な活動を通して、同じ目的に向かって同時要請中の保健師とも協力して、支援することが要請されている。

2) 期待される具体的業務内容
 保健センターを活動拠点に、
 1. アルバーブ支部職員・保健センター職員と友好的関係を築き、保健センター職員の理解と協力を得て、あるいはセンター職員の活動をサポートする形で医療サービス向上を目指して活動する。
 2. 村の組織、村での情報の流れるルートを利用し、RH概念普及を目指して、支部職員・センター職員と協働する。
 3. 専門家チームと良好な関係を築き、相補的な活動位置に立ち、主体的な情報共有等を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健センタースタッフ	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
--	--------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 保健センター勤務のため
 ・助産師 理由: CPが医師、助産師、看護師であるため
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車
 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

調査者名:淵上哲也

要請番号(JL 469 - 10 - A - 02)			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望
モロッコ	職種 助産師 (コード 5203)	(長期のみ)	期間
	指導科目	●新規	●2年
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)	○交替	○1年
		代目	○ヶ月
		派遣希望時期	
		JOCV/SV	
		日系/短期等	
		1	22 / 3
		2	22 / 4
		3	23 / 1
		年 月 日から	
プログラム番号・名 4690000000008		プロジェクト名	
社会開発プログラム			
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 ベニメラル支局 (受入機関名)(英語) Ministry of Health		
	2)配属先名 (日本語) ベニメラル支局 (英語) Representation of the Ministry of Health in Beni-Mellal		
	3)任地 ベニメラル 首都(ラバト)から 南東 方向 260 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.5 時間)		
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同支局は県病院他、県内の2か所の病院を管轄している。同支局内には、SIAAP(移動診療部)という部署があり県内88か所の保健センターを管轄している。首都の保健省人口局にJICA専門家が派遣された実績があるが、同支局へのJICAによる支援は今回が初めてとなる。現在、首都の保健省人口局に後任のJICA専門家(母子保健分野)要請中。		
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコでは、近隣中東諸国に比べて妊産婦・乳幼児死亡率が高く、保健省では周産期ケア改善を重点課題の一つとしており、2002年以降JICAも周産期ケア改善のため無償資金協力・技術協力等を行っているがベニメラル支局に対しての援助は行っていない。2009年9月以降、妊産婦の知識向上を図るため、同地域で母親学級が実施されている。今回、母親学級の質の向上と定着への取り組みに協力するJOCV(助産師)が要請された。		
	2)期待される具体的業務内容 この要請は、医的侵襲行為を行わず以下の業務を行う。 SIAAPに所属し、母子保健サービスの質の向上に寄与する。 1. 県内で実施される母親学級の質の向上と定着を図る。 2. 県病院で産後の母子保健教育を実施する。 3. SIAAPの行う、母子保健サービスへの助言と支援		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 啓発用教材(DVD、テレビ等)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(医師、男性、50歳代)、SIAAP長(医師、男性、40歳代)、病院産科関係者約14名	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別 女性 性別理由:女性を対象とするため		
	学歴理由:		
	経験 実務経験 5年以上 (母親学級実務経験含む) 理由: 同僚の経験年数が長い		
助産師 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			現職教員特別参加制度
			x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(地中海性) 気温(5~45℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

調査者名: 淵上 哲也

要請番号(JL 469 - 10 - A - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 助産師 (コード 5203)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Midwifery			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 4690000000008		プロジェクト名				
社会開発プログラム						

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 保健省 セタット支局
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) セタット支局
 (英語) Representation of the Ministry of Health in Settat

3) 任地 セタット
 首都(ラバト)から 南東 方向 161 Km
 主要都市(カサブランカ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同支局はハッサンII世州病院他、県内の4か所の病院を管轄している。同支局内には、SIAAP(移動診療部)という部署があり県内115か所の保健センターを管轄している。2007年に無償資金協力で州病院の周産期ケア施設の増築を行った。中国人産婦人科医師2名が帝王切開を担当している。首都の保健省人口局にJICA専門家(母子保健分野)要請中。短期JOCV(助産師)が2010年2月より10か月派遣される。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 モロッコでは、近隣中東諸国に比べて妊産婦・乳幼児死亡率が高く、保健省では周産期ケア改善を重点課題の一つとしており、2002年以降JICAも周産期ケア改善のため無償資金協力・技術協力等を行っている。「第2次地方村落妊産婦ケア改善計画」により周産期ケア施設が増築された。また、支局関係者6名が日本で研修を受けている。2009年4月以降、妊産婦の知識向上を図るため、同地域で母親学級の実施促進を行っている。今回、母親学級の質の向上と定着への取り組みに協力するJOCV(助産師)が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 この要請は、医的侵襲行為を行わず以下の業務を行う。
 SIAAPに所属し、母子保健サービスの質の向上に寄与する。
 1. 県内で実施される母親学級の質の向上と定着を図る。
 2. 県内の他の施設での母親学級の普及を図る。
 3. ハッサンII世州病院で産後の母子保健教育を実施する。
 4. SIAAPの行う、母子保健サービスへの助言と支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 啓発用教材(DVD、テレビ等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 支局長(医師、男性、50歳代)、SIAAP長(医師、男性、40歳代)、保健行政官約10名、病院産科関係者約20名

5) 業務使用言語
 ● フランス語
 ()
 ○ アラビア語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由: 女性を対象とするため
 学歴理由:

・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 同僚の経験年数が長い
 (母親学級実務経験含む) 理由:

・助産師 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況

気候(地中海性) 気温(5~45℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

調査者名: 廣瀬信一郎 水谷恭平

要請番号 (JL 512 - 10 - A - 02)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 助産師 (コード 5203)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Midwifery 指導科目(英)			2	23 / 1	
プログラム番号・名 5129999999999		プロジェクト名				
その他						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) 保健省アッパーイースト州保健事務所 (英語) Ghana Health Service Upper East Regional Office					
	3) 任地 アッパーイースト州 ボルガタンガ 首都(アクラ)から 北 方向 730 Km 主要都市(ボルガタンガ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アッパーイースト州全域の保健サービスを提供する国の機関。同州の人口は100万人。州事務所の母子保健局では、助産師領域(妊娠から出産後1週まで)ならびに、産後1週以降の母子の健康の両方を監督しており、両者の総合的な協力関係を構築することでより効果的な母子保健の実現を目指している。同州には現在、助産師が約170名おり、妊婦健診、妊婦への保健教育、死亡した妊産婦の原因究明などを行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アッパーイースト州はガーナ国内でも辺境の地にあり、そのため州内の保健医療関係者の定着率が低く、配属先では母子保健分野の人材育成が必要となっている。妊産婦死亡率、乳幼児死亡率などの保健指標も決して高いとは言えず、母子保健サービスの向上が課題となっている。このような事態を打開するための一助とするために、配属先は、保健サービスを提供する模範的人材としてJOCVの派遣を強く希望しており、今般の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 本要請は、州事務所母子保健局付けとなっているが、実際の活動は、同事務所と調整の上で、より支援が必要とされている郡または町に住み込み、その保健局の一員として以下の各種地域保健活動を行う。州内でも各種保健指標の低いエリアになる見込み。(町に住む場合は同事務所に配属予定の別のJOCVと同居になる可能性あり) 1.各種保健データ管理の支援 2.乳幼児健診のサービス向上、低体重児のケア、ワクチン接種の支援 3.モニタリングの支援等					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 データを取りまとめるためのコンピューター(Windowsマシン)、体重計等の基礎的な乳幼児健診に利用する機器類					
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健局のスタッフのうち女性2名は助産師資格者。管理職員は保健師資格者。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ (フラフラ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 配属先からの要望 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 業務遂行上必要 理由: 配属先からの要望 ・助産師 理由: ・小型自動二輪以上 理由:					
資 格 条 件	活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
	● 有 ○ 無 ○ 車輛 ● 単車 ○ 自転車		a		x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(20-40℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし)						



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 021 - 10- A- 10)

調査者名: 三好 理文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 臨床検査技師 (コード 5301)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英)			3	23 / 1
					年 月 日から

プログラム番号・名 0210000000007 プロジェクト名
 保健医療サービス強化プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) クラチェ州リファラル病院 (英語) Kratie Referral Hospital
	3)任地 クラチェ 首都(ブンペン)から 北東 方向 280 Km 主要都市(ブンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、クラチェ州に2件設置されているリファラル病院のうち1件であり、CPAⅢという国内基準では最高ランクとして分類される総合病院である。しかし、技術レベル、設備等は未だ不十分であり改善されるべき点は依然として多い。内科、感染症科、外科、救急、産科、小児科のほか、眼科、リハビリテーション科等を有する。日本から無償で救急診療棟が建設される予定である。医師総数は6名、全スタッフは70名程度。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは過去の内戦による影響で、医療面においても依然として人材が不足している。医療技術に関する教育レベルはいまだ十分とはいえず、臨床検査技師の国家資格制度もない。検査室スタッフの多くは、看護師あるいは薬剤師であり、検査業務に関する技術や知識は限られたものである。検査スタッフによる検査の実施は可能であるものの、科学的な裏づけや検査制度の管理が不十分である。初代JVは衛生管理と血液形態学を重視し、精度管理を向上させた。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 現在実施している検査の効率化および精度の向上 2. 必要に応じ、ニーズにあった検査内容を検討し、新しい検査項目を提案する 3. 臨床検査において必要な衛生管理に関するアドバイス 4. 他の病院に派遣される同職種のボランティアや、医療関連のJICAプロジェクト関係者との情報共有		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 分光光度計、顕微鏡、遠心分離器、冷蔵庫、各種試薬等		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 室長: 30代男性 スタッフはその他6名(男性2名/女性4名, 30代~40代) プライマリー看護師の資格有り。1名薬剤師。1名臨床検査技師としての教育を受けている。経験5~10年。	5)業務使用言語 ● クメール語 () ○ 英語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: ・経験 実務経験 2年以上 ・臨床検査技師	理由: 指導する立場にあるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25℃~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV BSV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

調査者名: 小熊 誠

要請番号(JL 024 - 10 - A - 27)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 臨床検査技師 (コード 5301)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Laboratory Technology			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0240000000002 プロジェクト名
 母子保健改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット県病院 (英語) Savannakhet Provincial Hospital
	3) 任地 サバナケット県カイソン市 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 440 Km 主要都市(カイソン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同病院は1920年に設立されサバナケット県の15郡を包括する総合病院である。ベッド数180床、主なセクションは、内科・外科・産婦人科・小児科・救急外来・ICU・手術室・耳鼻咽喉科等である。総職員数は320名で、うち医師が58名、看護師は141名である。現在、韓国ボランティアの看護師1名が救急科で活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、看護人材育成強化のため、県病院看護管理部等に隊員を派遣しているが、検査の精度管理ができておらず、初期段階での対応に遅れが出ており、医療の質の向上しないことが問題となっている。そのため、隊員を要請し、検査方法の基本的知識を習得し、精度管理を上げることによって、病院内の質の向上を図るべく、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 血球数算定、凝固時間等、の生化学検査に関する正しい検査方法や分析方法の指導 2 検査科スタッフへのマネージメント及び業務マニュアルの作成 3 検査科スタッフへのワークショップ		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 双眼顕微鏡、血球遠心分離機、細菌培養器、自動血球計数装置、自動電解質分析装置		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 医師 女性 40歳代 1名 25名 検査技師 20~40代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> ラオス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際の病院での活動となるため。
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20-25℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 天野 進也

要請番号(JL 124 - 10- A- 11)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パプア ニューギ ニア	職種 臨床検査技師 (コード 5301)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Laboratory Technology			3	23 / 1	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 1240000000008 プロジェクト名 医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Department of Health
	2)配属先名 (日本語) キンベ総合病院 (英語) Kimbe General Hospital
	3)任地 キンベ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 550 Km 主要都市(キンベ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1950年設立の、内科、外科、小児科、産婦人科、放射線科、歯科、麻酔科を有する西ニューブリテン州最大の総合病院。医師数12人、看護師数約100人、ベッド数約200床、1日の外来患者数約200人。年間予算は約500万キナ(約1.75億円)。2007年豪州援助機関により病院が増築され、検査室も新しくなった。2009年2月からJOCV(臨床検査技師)が、2009年7月からはJOCV(薬剤師)が活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在の臨床検査室は、検査のスピードが遅く、外来及び病棟へ迅速な結果報告がなされていない。そのため、いつも検査室前は結果待ちの患者であふれかえっている。また、検査に必要な検査資材・試薬の在庫が不安定なため、安定した検査結果の提供が困難となっている。検査室のサービス向上を図るために、医療サービスの意識を定着・向上させ、血液病理・生化学・微生物・血清等すべての項目で検査技術の全体的なレベルアップに取り組む必要がある。加えて、耐性菌の増加が懸念されており、薬剤師隊員と協力した抗菌薬の適正使用の指導が期待されているところ、継続したボランティアの派遣要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 検査室のスタッフとともに働きながら「検査スピードの向上」を目標とし、質の高い結果を提供できるよう取り組む。 2. 検査資材・試薬の在庫管理をスタッフとともにに行い、欠品によるサービスの低下を防ぐ。 3. 「抗菌薬の適正使用」を目標とし、薬剤師隊員と協力しながら薬剤耐性検査項目の充実を図る。 4. 外来・病棟・薬局で連携を取り、病院全体で感染症治療(マラリア・結核・HIV/AIDS)に取り組む。 5. 医師から必要な新規検査項目の情報収集を行い、検査の充実を図る。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、生化学分析器、自動血液分析器、遠心分離機、冷蔵庫、培養器、マイクロピペット、分光光度計、ガスバーナー等		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Medical technician2名(33歳、41歳(男性)) Medical Assistant 4名(25歳、33歳、41歳(男性)、36歳(女性)) 6名中5名が検査技術学校機関を卒業	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジネ)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 安全対策上
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由:
	・臨床検査技師	経験理由: 業務内容を考慮 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
--------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

調査者名:堤 智子

要請番号(JL 548 - 10- A- 16)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 臨床検査技師 (コード 5301) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英)			1 22 / 4	年 月 から
ア			2 23 / 1		
			3 /		
プログラム番号・名 5480000000007 保健システム強化プログラム		プロジェクト名			
配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健社会福祉省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Social Welfare				
	2) 配属先名 (日本語) イリング県庁保健課 キボンゼロ・ヘルスセンター (英語) Iringa District Council, Health Department, Kiponzelo Health Center				
	3) 任地 イリング州 キボンゼロ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 480 Km 主要都市(イリング)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イリング県庁保健課は、県内全ての地区に保健サービスが行き渡るよう努力している。6つのヘルスセンター(公立4、教会系2)を管轄しており、キボンゼロ・ヘルスセンター(公立)はその中のひとつで、最もHIV/AIDSや感染症患者の割合の多い地区を担当している。同センター管轄の診療所は10か所。JICAをはじめ海外からの援助物資が少し設置されているが、十分ではない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) イリング県庁保健課は5Sセミナーを企画してJICA専門家から講義を受けるなど、勉強熱心なスタッフが揃っている。キボンゼロ・ヘルスセンターは同課が管轄しているが、幹線道路から遠いということもあって、優秀な人材がなかなか根付かない。慢性な人材不足の状態が続いている。 同センターの保健サービスをモデル化して他のセンターの手本とするために、臨床検査技師の技術向上を図りたいと、JOCVが要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 病気の診断を正確かつ効率的に行えるよう助言をする。 2. 器具の正しい使い方とメンテナンスについての助言をする。 3. 県庁保健課職員との定期的な会議に参加し、経験と知識を共有する。 4. 同センターに赴任予定のJOCV(保健師・感染症対策)との連携が望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、試験用薬品、救急車 他				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル キボンゼロ・ヘルスセンター職員 20-50歳代 16名 臨床検査技師 1名 対象住民人数 21,082名(農民)		5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			研修等 A	形態 P	現職教員特別参加制度 ◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 12 日

要請番号(JL 315 - 10- A - 19)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 診療放射線技師 (コード 5302)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) X-ray Technology			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 31599999999999999999 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁ボゴタ地域局 (英語) National Learning Service, Regional Bogota District of Capital
	3) 任地 クンディナマルカ県ボゴタ市 首都(ボゴタ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を設けている。また、地域企業からの技術支援にも対応しており、分野によっては技術、知識の発信基地となっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人以上に達する。ボランティアはボゴタ地域局が管轄する15センターのうち、保健医療人材育成センター配属となる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで、核医学検査技師及び放射線治療技師の育成は、国立癌センターが担っていたが、08年から保健医療人材育成センターが国内唯一のこれら技師養成機関となった。しかしながら、同センターには、これら技師養成に対する経験が十分ではなく、育成過程の強化、標準化を図るためにボランティアの支援が求められた。育成過程の基本は、センターでの1年半の授業と半年間の病院実務研修で構成される。1年半の授業には、病院で機材操作等の基本を学ぶ実習も含まれる。開講は国内各病院からの人材育成要請に基づき募集され、学生は1クラス25名程度。		
	2) 期待される具体的業務内容 核医学検査技師養成コース及び放射線治療技師養成コースにおいて、以下の支援を行なう。可能であれば、X線診断撮影技術に関する同様の支援を行なう。 ①座学における授業を補助しながら授業内容の改善に協力する。 ②病院での授業に同行し、機材の使用法、検査・治療法に関する授業の改善点を助言する。 ③授業を行なう病院の技術者に対し、改善点や技術向上に対する助言を行なう。 ④授業のテキストや各種マニュアル作成などにも協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先にはX線撮影装置(SIEMENS POLYMAT Plus 30/50)が1台ある。病院では外部放射線治療装置(VARIAN)、密封小線源永久挿入療法機材(Nucletron)等を扱う。		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各コース教官5、6人が同僚となる、経験は2~5年、年齢は30~40歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 実務経験 3年以上 理由: 資格がなければ受入不可		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯) 気温(15~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22年 2月 10日

調査者名:天野 進也

要請番号(JL 124 - 10 - A - 12)						
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
パプア ニューギ ニア	職種 薬剤師 指導科目 (コード 5303)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Pharmacy 指導科目(英)			1	22 / 3	年 月 から
				2	22 / 4	
	3	23 / 1				
プログラム番号・名 1240000000008		プロジェクト名				
医療サービス改善プログラム						
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Department of Health					
	2)配属先名 (日本語) モディロン病院 薬局局 (英語) Modilon General Hospital					
	3)任地 マダン 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 500 Km 主要都市(マダン市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 内科、外科、小児科、産婦人科、理学療法科、歯科、眼科、精神科、性感染症クリニック、結核クリニック、を有するマダン州における最大の公立総合病院。医師12名、看護師87名、検査技師、1名、放射線技師3名、理学療法士3名、ベット数270床。2008年4月より、薬剤師初代隊員が活動中。					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マダン州では州政府保健局、病院を始め、末端のヘルスセンター、エイズポストといった地域保健医療機関に基礎薬学を学んだ人材がほとんどいない。そのため、医薬品の在庫管理、衛生管理、調剤業務といった業務が不十分であり、服薬指導に関してはほとんど行われていない。配属先には、隊員以外正規薬剤師資格を持ったスタッフがおらず、薬局内業務全般の底上げを図っているところであるが、スタッフの意識を変えていくにはまだまだ時間を要する状況である。そのため、継続して支援していく必要があるところ、後任隊員の要請に至った。特に、医薬品の欠品を未然に防ぐ在庫管理業務への期待が高い。					
	2)期待される具体的業務内容 病院内薬局にてサービス向上を促進するため、以下の活動を行う。 1. 医薬品在庫管理を職場同僚と協力して行い、在庫管理業務の向上を図る。 2. 薬局スタッフに対して調剤業務、服薬指導等の技術指導を行う。 3. 医薬品情報提供の指導に取り組み、病院スタッフの医薬品知識向上を図る。 4. 病院に隣接するマダン医薬品倉庫の受注業務を補助する。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し					
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 薬剤師1名(20歳代女性) 看護師1名(50歳代女性) 医薬品在庫管理者1名(30歳代男性)		5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジネ)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由:安全対策上 ・学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由:業務内容を考慮 ・薬剤師 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			a		x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 29 日

要請番号(JL 524 - 10- A - 05)

調査者名: 安高 由香利

国名	職種/指導科目 (コード 5303)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 薬剤師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Pharmacy			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名: EHPサービス提供支援プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院 (英語) Mzimba South District Hospital
	3)任地 ムジンバ 首都(リロンゲ)から 北 方向 290 Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ国の中北部に位置する国内最大のムジンバ県(人口約80万人)の南部をカバーする県病院。年間予算約188万米ドルで、うち約半分が薬剤費である。県南部の28のヘルスセンター、更にその下位にヘルスポストがあり、これらが一体となってムジンバ県南部住民への医療・保健サービスを提供している。住民の診療、薬などは無料。現在栄養士隊員が配属されており、過去には薬剤師、ヘルスセンター所属の看護師も派遣された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 県南部病院では、国内の人材不足により薬剤師資格者が配置されておらず、薬剤技術者が責任者となり、院内の薬剤管理、処方、服薬指導が行われ、管轄している28のヘルスセンターへの薬剤流通管理も担っている。人材不足により、実際には日常の薬剤払い出し業務に追われて正確な薬剤管理体制が整っていない。薬剤師資格者を投入することにより、正確な薬剤管理体制の確立、薬局の業務効率の向上と、薬剤技術者の技術向上が期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 ボランティアは、県病院薬剤部に所属し薬剤技術者とともに以下の活動を行う。 1.病院の薬局業務である薬剤の払い出し、在庫管理、発注等のサポート。 2.同僚及び県病院管轄下の28のヘルスセンターへの薬剤管理と使用に関する指導。 3.ヘルスセンターからの月次薬剤使用報告書の集計と薬剤発注(集計にはコンピュータシステムを使用)。 4.薬局業務と在庫管理の効率化のための提案。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 薬剤在庫管理用コンピュータ、薬剤管理システム	

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 薬剤技術者 2名 (短大卒レベル、経験年数1-5年 年齢 26-40歳) 対象者は上記の他に病院の臨床医、地域ヘルスセンターの医療巡回指導員等。	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トンプカ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由:経験に基づく指導、対応が必要のため ・薬剤師 理由:業務遂行にあたって医療資格が必要 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし)	電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-------------	---	--------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 酒井 晋

要請番号(JL 548 - 10- A - 45)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タンザニア	職種 薬剤師 (コード 5303)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Pharmacy			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 5480000000007 保健システム強化プログラム		プロジェクト名				

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 保健社会福祉省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Social Welfare
	2)配属先名 (日本語) ムンベリ病院付属医療専門学校(薬学科) (英語) Institute of Allied Health Sciences(School of Pharmaceutical Sciences)
	3)任地 ダルエスサラーム 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1970年に設立された専門学校で全12種の医療関連コースが設けられ、薬学コースを含む8コースが市内国立病院の敷地内に位置している。年間予算は約8千万円。薬学コースは男女共学、3年制、学年定員25名、年2学期制(9月新学期)で、薬剤師の次に位置付けられている薬剤技師の免許が取得できる。他のコースは放射線、整形外科、看護教育等があり、過去にドイツのボランティアの受け入れ実績がある。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国における薬剤師の専門学校は同校を含め2校のみであり、優秀な薬剤師を育成し国内の人材不足を解消していくことが求められている。その一方で、薬剤師の資格を有した講師が不足していることから、授業の運営に支障を来し質の低下を招いている状況である。この状況を改善し、より質の高い授業が行われることを目的にJOCVの派遣要請が挙げられた。 なお、もう1校の専門学校でも6代目のJOCVが2009年5月より講師として活動している。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 以下の教科から二科目を選択し、シラバスに沿って1~3年生を対象に週に15コマ程度(60分/1コマ)の授業を担当する。 (薬学理論、薬学計算、薬学微生物学、衛生学、有機化学、無機化学、薬理学、薬品管理、解剖学・生理学、調剤実習、司法薬学) 2. 試験の実施や採点業務を担当する。 3. 実習室の整理整頓を同僚や生徒と共に行い、学習環境の向上を図る。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な薬学実験に使用する機材(ピーカー、天秤、三角フラスコ等)、パソコン(Windows XP)、コピー機、プリンター		
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常任講師6名(内2名は留学等で休職予定) 臨時講師4名	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: 配属先からの提示条件 理由: 業務をする上で必要な資格 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
地域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

調査者名: 四方照美

要請番号(JL 009 - 10- A - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 鍼灸マッサージ師 (コード 5304) 指導科目 視覚障がい者マッサージ	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Acupuncture Moxacautery Massage 指導科目(英) Blind Massage			2	22 / 4
				3	23 / 1

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 女性家族地域開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Woman, Family, and Community Development

2) 配属先名 (日本語) サラワク盲人協会
 (英語) Sarawaku society for the blind

3) 任地 サラワク州クチン
 首都(クアラルンプール)から 東 方向 1000 Km
 主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1960年に設立された視覚障害者支援のためのNGOで、リハビリセンターの運営をはじめ、視覚障害者に対しての教育、職業訓練、就労支援、地域社会や学校に対しての啓発活動を行っており、1990年代より職業訓練として、マッサージ師を養成するプログラムを実施している。年間予算は409千RM(約1300万円程度)、内6万RMの補助を州から受けているが、運営資金のほとんどは民間からの寄付である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 視覚障害者の自立生活手段の獲得を目的にマッサージ師養成のプログラムを実施しているところであるが、昨今においては、同業界においても一般業者の参入も多くなり、視覚障害者が安定した収入を得ることが難しくなっている。一般業者との差別化を図るためには、技術を一層向上させる必要があるが、現状としては専門的な知識、技術を持った人材がいない。人材を育成するためにはインストラクターの技術向上及び研修プログラムを改善する必要があり、その支援のためボランティアの派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 インストラクター及び養成プログラク研修者に対し、
 1. マッサージ技術の改善、向上のための指導
 2. 研修プログラムに対する助言等を行う。
 盲人マッサージ師支援として、職場開拓や実習地開拓も行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 マッサージルーム、その他業務に必要な機材他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター2名内1名はJICA研修受講者 30-40代 研修者数名	5) 業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由:	
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: マッサージ業者への指導をするため
・あん摩マッサージ指圧師	理由: マッサージ業者への指導をするため
・はり師、きゆう師	理由: マッサージ業者への指導をするため

活動用交通手段の必要性

研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H	N
		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N.NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 杵鞭 政樹

要請番号(JL 012-10-A-21)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 言語聴覚士 (コード 5401)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Speech Therapy			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 基礎的社会サービス拡充プログラム
プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) ドン・エミリオサルンバイデス小学校 特別支援級 (英語) SPED Center, Dom Emilio Salumbides Elementary School (Lopez East District)
	3) 任地 ケソン州ロペス町 首都(マニラ)から 南東 方向 220 Km 主要都市(ルセナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は全校児童約1400人、先生46人の小学校。特別支援級は知的障がい児(10人、5~15歳)、聴覚障がい児(6人、5~13歳)、視覚障がい児(4人、8~15歳)の3クラス。それぞれ担任は1人。特別支援級の授業は午前中のみで3人の担任も午後は普通級の授業を担当。近くに学校がないため、中・高校年齢の生徒も本特別支援級に通学している。学校予算は人件費のみで教材費はバザーや先生の持ち出しとなっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 先生達は積極的に授業に取り組んでいるが、専門的な分析や評価ができず、十分な指導が児童にできていない状況にある。教員不足や児童の年齢のばらつき、午後は普通級の授業を受け持つ状況もあり、先生が新しい取り組みを行う余裕は少なく、必要性は感じているものの従来どおりのやり方が続いてしまっている。隊員には言語療法の観点から全障がい児の評価を行い、児童への個別プログラムの立案と訓練の実施、チームティーチング等を通じた先生へ助言・指導が求められている。また、学校に限らず父兄への講習会や、他の養護隊員等と連携したケソン州全体の養護教育レベルアップへの取り組みも期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 児童それぞれの個別評価と訓練プログラムの作成、訓練の実践 2. 先生への個別評価に基づいたより効果的な授業方法の紹介及びアドバイス 3. 教材の整備・紹介 4. 生活・技能訓練内容の改善 5. 父兄や先生への講習会開催 6. 他の隊員と連携したケソン州全体の養護学校教諭対象のセミナーへの協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、コピー機		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 知的障がい児クラス担任:女性、経験8年 聴覚障がい児クラス担任:女性、経験1年 視覚障がい児クラス担任:女性、経験1年	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: 先生を対象とする指導も行うため障害をもつ
	理由: 児童生徒への1年以上の実務経験は必須

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	---



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 1月 5日

調査者名:若林 勇飛

要請番号(JL 027-10-A-06)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 作業療法士 (コード 5402)	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 0270000000020 プロジェクト名 南部地域リハビリテーション人材育成プロジェクト
保健医療サービスの質の改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Department of Health
	2)配属先名 (日本語) チョーライ病院 (英語) Cho Rai Hospital
	3)任地 ホーチミン市 首都(ハノイ)から 南 方向 1700 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同病院はベトナム全土に存在する3拠点病院の一つであり、全国最大である。また、医療教育機関としての機能も有する。リハビリテーション科では2009年まで3年間実施されたJICA草の根技術協力プロジェクトが終了し、2010年度には新たなリハビリ人材育成の技術協力プロジェクトの拠点となる。年間予算は約150万US\$程度。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで3代にわたり作業療法士のボランティアが派遣されてきた。2009年までは草の根技術協力も実施され、一定の知識と技術を取得したスタッフが存在する。2010年度中に先の草の根技術協力プロジェクトの後継となる技術協力プロジェクトが開始される予定であり、プロジェクトで実施される研修内容が日常の現場で実践されるよう促すことが求められている。前任者は、外来患者を中心に治療にあたりながら、科の理学療法士に作業療法の指導を行っている。(主な疾患:頭部外傷、頸髄損傷、手の外、脳血管障害)	
	2)期待される具体的業務内容 理学療法科において、隊員は配属先スタッフ及び技術協力プロジェクト関係者(専門家・他病院のボランティア)と連携をとりながら下記の活動を行う。 ①患者に対して作業療法を行う。 ②同科の理学療法士等に対して作業療法の実践指導を行う。 ③プリントの製作、指導を行う。 *ベトナムにおいては日本で認められているような作業療法士の資格は存在せず、理学療法士が代替で作業療法的な施術が実施されている。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ペグ、ビー玉、お手玉などの上肢機能訓練用具、評価用具、ADL用具、スタンディングテーブル等	

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法科:科長(医師、50歳代、女性) 技術主任(理学療法士、40歳代、女性) 訓練室長:(理学療法士、50歳代、女性) その他 理学療法士約30名	5)業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 同僚が相応の経験を有するため。
	・作業療法士	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

調査者名: 臣川 元寛

要請番号(JL 033 - 10 - A - 02)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 作業療法士 (コード 5402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 山東省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Shandong
	2) 配属先名 (日本語) 山東中医薬大学第二附属病院 (英語) No.2 Hospital in Affiliation with Shandong Chinese Medicine University
	3) 任地 山東省済南市 首都(北京)から 南 方向 500 Km 主要都市(済南)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) リハビリ科は2004年設立。ベッド数112床、リハビリ医師15名、リハビリ治療師40名以上が在籍。器材設備総額1億3000万円以上。毎日約100名の外来患者がリハビリ治療を受けている。同時に山東中医薬大学本部のリハビリ医学教育を担当。病院全体の年間予算は40億円。隊員受入実績はないが、留学生受入や専門家招聘など外国の医療機関との関係は幅広い。http://www.zydey.com.cn/

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 山東省には威海市(沿海部)に19年度3次隊の理学療法士隊員が派遣されており、後任要請として21年度秋募集で同病院から作業療法士要請が出されている。この時の要請背景調査に山東中医薬大学の院長が現場視察同行し、JICAボランティア受入に高い関心を示したことから本要請につながった。 派遣1年目は臨床リハビリ治療に参加し、リハビリ医学の理念と作業療法治療技術を現場で伝え、2年目は作業療法の指導と同僚スタッフへの訓練を実施することが期待されている。目標は、当院の医療スタッフのリハビリ理念の向上と作業療法士の整体レベルの向上。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. リハビリ治療師への指導を行ない、臨床リハビリ治療の向上を目指す。 2. リハビリ医学の理念と作業療法技術を伝える。 3. 作業療法技術の指導と訓練を実施する。 なお、同配属先からは同時期に理学療法士隊員の要請もある。両隊員の協力も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 94cmボバースボール、サンディングボード、サンドバッグ、体操棒、握力器、分指ボード、ペグボード(木製及び鉄製)、手工芸訓練工具(陶芸、彫刻、切り絵、書法、刺繍)、ADL訓練設備(厨房設備)等。		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40名以上のリハビリ治療師のうち主な指導対象となる同僚は3年制医療専門学校卒業し3年以上の実務経験がある20代半ばの作業療法士。リハビリ科主任40代、女性。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(温帯) 気温(-10~39℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

調査者名: 井口 史子

要請番号(JL 248 - 10- A- 02)

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラグ ア	職種 作業療法士 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			2	23 / 1
				3	/

プログラム番号・名 2480000000009 プロジェクト名
 保健医療改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2)配属先名 (日本語) NGO「ロス・ピピートス・フィガルパ」 (英語) NGO「Los Pipitos Juigalpa」
	3)任地 フィガルパ 首都(マナグア)から 東 方向 137 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 障害を持った子供とその家族を支援するNGOで、首都を中心に全国に約90か所の拠点をもちネットワーク活動もさかんである。保健省や家族省、海外援助機関の援助を受けながら子供たちの自立・生活向上を目指して活動しており、このフィガルパでは、現在約150名の子供たちを対象に支援を行っている。隊員も2代にわたり入っており、現在20年度1次隊員(作業療法士)が2010年6月まで活動予定である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2代にわたって理学療法士・作業療法士隊員が活動し、同僚への療法の技術向上支援及び子供たちへの直接的な療法活動を通して、効果的なリハビリ活動を目指し改善が図られてきている。現在活動中の作業療法士隊員により、フィガルパ市だけではなく近隣都市のロス・ピピートスにも定期的に訪問して対象者を広げた活動にも発展してきている。この国では現在作業療法士育成機関が存在せず、日本人ボランティアによる同僚への技術向上支援活動が担う役割は非常に大きい。同僚へより良い作業療法を行うための支援及び継続した近隣施設での連携活動により、さらに多くの子供たちへ良好な療法を行うことを目指し、今回の要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 ・障害を持った子供たち(身体障害・知的障害・精神発達遅延・言語聴覚障害等)を対象に作業療法を行う。(現在、通所者平均一日15人~20人/34歳~67歳/週2日実施) ・保護者を対象に家庭での療法の仕方を指導する。 ・同僚へ療法の仕方を助言し、施設の日常の活動の質向上を図る。 ・近隣都市のロス・ピピートス施設を訪問し連携を図りながら、幅広く子供たちへの作業活動に重点をおいた治療教育的はたらきかけを行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 平行棒・バランスボール・療法に必要なおもちゃ類 等		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・地域統括長(50代女性)・施設長(50代女性) ・作業療法士(カウンターパート)(30代女性) ・理学療法士(30代男性) ・対象者:主に幼児~10代後半	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 同僚・保護者を指導するのに必要 理由: 理由: 児童対象の活動が中心となるため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

調査者名: 清水 義朝

要請番号(JL 315 - 10- A - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
コロンビア	職種 作業療法士 (コード 5402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 3150000000001 プロジェクト名
 紛争の被害者・共生和解支援プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) NGOイデアル財団 (受入機関名)(英語) IDEAL Foundation
	2) 配属先名 (日本語) NGOイデアル財団 (英語) IDEAL Foundation
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ市 首都(ボゴタ市)から 西 方向 511 Km 主要都市(カリ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イデアル財団は1965年に障害者に対する総合リハビリテーション・サービスを地域社会に提供するNGOとして設立。職員数は約120名で、理学療法士は32名、作業療法士は12名を擁する。新生児から12歳までの月の平均累積患者総数は約600名。リハビリテーション業務の他、児童の教育活動も行っている。配属先は、再生紙作成及び障害者就業支援のための協力隊員(共に青少年活動)も要請中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、小児へのチームリハビリテーションにおいて重要な役割を果たす作業療法士の能力育成のニーズが高い。そこで、ボランティアとの協働により、リハビリテーション業務の知識と技術の向上を図りたいとの意向である。配属先はJICAが実施している「地雷被災者を中心とした障害者総合リハビリテーション体制強化プロジェクト」のカウンターパート機関の一つであり、ボランティアはプロジェクトと情報交換等の連携により、同じ目標に向けて支援活動を行う。また、再生紙作成及び障害者就業支援のための協力隊員(共に青少年活動)も要請中であり、これらボランティアとの連携した活動が期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 上記プロジェクトと情報共有等を行い、プロジェクトの目指す方向性に向けて以下の活動やそれ以外の活動を柔軟に変更・加えながら活動を展開する。なお、本要請に先駆けて短期ボランティアを要請しており、短期ボランティアが派遣された際にはこれらの活動が先行して実施される。 1. 新生児から12歳までの子供に対するリハビリテーション業務の改善や技術向上への協力を行う。 2. 必要に応じて、研修会や日本の現状を紹介する。 3. チームリハビリテーションの体制作りを支援する。 4. その他、配属先と相談して必要と判断される活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリテーション業務に必要な機材は一通り揃っている。義肢作成は外注だが、簡単な装具は配属先で作成する。		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日常の活動の同僚となる作業療法士は年齢等様々ではあるが、ある程度の技術レベルを有している。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H	P N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯) 気温(20~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

調査者名: 石島 和彦

要請番号(JL 463 - 10- A- 03)

国名	職種/指導科目 (コード 5402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 作業療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Occupational Therapy			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4630000000020

プロジェクト名 障害者支援

障害者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) NGO ビレッジオブホープ (英語) (NGO) Village of Hope
	3) 任地 ボルグ エル アラブ 首都(カイロ)から 北 方向 300 Km 主要都市(アレキサンドリア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年にアレキサンドリア郊外(ボルグ エル アラブ)に施設が設立されたNGO。2007年にアレキサンドリア事務所(支部)が開設された。軽度の知的障がい者、家族、地域を対象とした教育活動および職業訓練を行っている。職業訓練は、製パン、野菜栽培、家畜飼育、手工芸品製作を実施。製品は販売され、施設の運営資金の一部に充てられている。年間予算は約20万ドル。過去にJOCV(体育、野菜)の活動実績あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年よりリハビリテーション部を新設し、理学療法、言語療法、音楽療法、家族カウンセリングを行っている。しかし、専門資格を有した人材の定着率が悪く、有資格人材によるスタッフトレーニングが急務となっている。リハビリテーションプログラムの立案、施設設備の拡充に関するアドバイスを行うとともに知的障がい者へのリハビリテーション、家族指導およびスタッフへのトレーニングを実施する。本施設にある職業訓練セクションとの連携、リハビリテーション室開設にともない障がい児の将来を見据えたプログラムの立案を指導するためボランティアの要請が上がった。
	2) 期待される具体的業務内容 ・リハビリテーション室の設備拡充、運営に関するアドバイス ・リハビリテーション部が実施するスタッフトレーニングの計画立案および実施 ・知的障がい者に対するリハビリテーション・家族への指導 ・障がい者の視点にたち、家族や地域社会を巻き込んだアウトリーチプログラムの企画・実施に協力する ・障がい者支援分野ボランティアの活動支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トレッドミル、バランスボール、姿勢介助器具、マット

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:代表1名、職員29名(26歳以上、指導員13名、パン職人3名、事務員4名、料理人2名、支部7名) 巡回指導員:農業専門家3名知的障がい者(ダウン症、脳性麻痺等):約45名、10~40歳、男女	5) 業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 専門学校卒	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: リハビリテーションの立案にも関与するため
	・作業療法士	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

調査者名: 臣川 元寛

要請番号(JL 033 - 10- A - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 理学療法士 (コード 5403) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	22 / 4
				3	23 / 1
				年 月 日	から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 山東省科学技術庁
 (受入機関名)(英語) Shandong Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 山東中医薬大学第二附属病院
 (英語) No.2 Hospital in Affiliation with Shandong Chinese Medicine University

3) 任地 山東省済南市
 首都(北京)から 南 方向 500 Km
 主要都市(済南)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 リハビリ科は2004年設立。ベッド数112床、リハビリ医師15名、リハビリ治療師40名以上が在籍。器材設備総額1億3000万円以上。毎日約150名の外来患者がリハビリ治療を受けている。同時に山東中医薬大学本部のリハビリ医学教育を担当。病院全体の年間予算は40億円。隊員受入実績はないが、留学生受入や専門家招聘など外国の医療機関との関係は幅広い。http://www.zydey.com.cn/

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 山東省には威海市(沿海部)に19年度3次隊の理学療法士隊員が派遣されており、後任要請として21年度秋募集で同病院から作業療法士要請が出されている。この時の要請背景調査に山東中医薬大学の院長が現場視察同行し、JICAボランティア受入に高い関心を示したことから本要請につながった。
 派遣1年目は臨床リハビリ治療に参加し、リハビリ医学の理念と理学療法治療技術を現場で伝え、2年目は理学療法の指導と同僚スタッフへの訓練を実施することが期待されている。目標は、当院の医療スタッフのリハビリ理念の向上と理学療法士の整体レベルの向上。

2) 期待される具体的業務内容
 1. リハビリ治療師への指導を行ない、臨床リハビリ治療の向上を目指す。
 2. リハビリ医学の理念と理学療法技術を伝える。
 3. 理学療法技術の指導と訓練を実施する。
 なお、同配属先からは同時期に作業療法士隊員の要請もある。両隊員の協力も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ランニングマシン、トレッドミル、リハビリテーション監視システム、ティルトテーブル、平行棒、人体重心バランス診断訓練機、訓練用歩行器など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40名にのぼるリハビリ治療師のうち主な指導対象となる同僚は3名。女性2名、男性1名。いずれも理学療法士。3年制医療専門学校卒業。20代。リハビリ科主任40代、女性。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:業務上不可欠な条件
 ・理学療法士 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(温帯) 気温(-10~39℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 5 日

要請番号(JL 045 - 10- A - 14)

調査者名: 落合 佐知子

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 理学療法士 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			2	22 / 4	
				3	23 / 1	

プログラム番号・名: 基礎的サービス・地域インフラ整備を中心とする支援プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science of Mongolia
	2) 配属先名 (日本語) 第10治療保育幼稚園 (英語) Handicapped Kindergarten Center No10
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立の治療保育幼稚園。年間予算約1200万円。生後4ヶ月から12歳までの児童が約100名いる。職員50名弱。園長は医師であり、職員には理学療法士、作業療法士、言語療法士等がいる。同園は、身体障害児を対象にリハビリ治療をし、また幼児教育が受けられる施設である。過去4名(養護3名、作業療法士1名)、現在2名(養護、言語療法士)のJOCVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では障がい児・者に対するリハビリ治療の認知は低く、同配属先はモンゴルで唯一、障がい児が治療及び教育を受けられる施設なので、リハビリ治療専門家の育成は重要であるが、国内には専門教育課程がないため、外国に支援を頼らざるを得ない状況である。ボランティアには、主に理学療法士を育成すること、脳性麻痺による障害児の治療法を普及させ、現地職員が自ら治療できる技術を習得させることが期待されている。また、モンゴル国内に障害児教育支援を普及させるため、職種が異なるボランティアを派遣し相乗効果を図ることとなった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 障害児に対し、リハビリ治療を行う。 2. 脳性麻痺の障害児向けの治療について相談を受け、治療方法等のアドバイスを行う。 3. 職員(リハビリ治療専門医師、小児科神経科医)に対し、リハビリ治療法の技術指導を行う。 4. 理学療法士の育成のため、リハビリ治療を行っている他医療関係者に対しセミナーを行う。 5. モンゴルに障害児教育支援を普及させるため、現在活動中の養護JOCVと医学大学と協力してセミナーを行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリに必要な用具 (physio-ball, physio-mat, tumble foam, functional electrostimulation)	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリ治療専門医師: 50代、実務経験25年 小児科神経科医師: 30代、実務経験6年	5) 業務使用言語 ◎ モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 業務上必須であるため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: セミナー実施の業務で、必要となるため
	・理学療法士	理由: 業務上必要であるため
	・障がい児に対する業務経験(含むNDT)	理由: 業務上必要であるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
--------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 21 日

調査者名:佐藤幸雄

要請番号(JL 106 - 10 - A - 20)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 理学療法士 (コード 5403)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 保健医療サービス向上プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2)配属先名 (日本語) タマブア病院/国立リハビリテーションセンター (英語) Tamavua Hospital / National Rehabilitation Center					
	3)任地 スバ 首都(スバ)から 北 方向 4 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スバ近郊タマブア地区にある小規模病院。理学療法科のベッド数20床。常勤リハDr・PT・POが各1名ずつ患者は主に国内の3つの基幹病院からの転院で、首都のCWM病院からの転院が最も多い。その他センター同敷地内には結核病棟とハンセン病病棟が併設されている。CWM病院は、ベッド数487床、医師103名、看護師455名、外来患者数約250名/日の大病院である。					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 公立病院における理学療法士の定員が33名と決められており、同配属先では理学療法士が1名のみで治療にあたり慢性的な理学療法士の不足に悩んでいる。そのため、増加する患者の対応にも困難が生じている現状である。また、多様化する患者のニーズに対応するためには新しい技術や知識の導入も必要であり、理学療法科の充実とサービス向上のため今回の要請に至った。 タマブア病院内の理学療法科であるが、施設名称は国立リハビリテーションセンターとなっている。					
	2)期待される具体的業務内容 主任理学療法士を補佐し、同病院の回復期入院患者約20名に対するリハビリテーションを円滑に行なうことが第一の業務である。入院患者の年齢層は子供から大人まで幅広いが、多数は大人で、脳卒中・脊損・切断等の患者が中心である。午前中は入院患者・午後には外来患者の対応をおこなっている。その他、週に1度の回診時に患者の現状・問題点・予後予測などについても助言をおこなう。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 超音波・超短波治療器、パラフィン浴、コールドパット・ホットパット、低周波治療器、車椅子					
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士1名(女性、主任理学療法士、40代)		5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 5年以上 経験理由:指導的立場となるため ・理学療法士 理由:必要不可欠な資格 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況 地 域	気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

調査者名: 天野 進也

要請番号(JL 124 - 10- A - 07)

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 理学療法士	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Physical Therapy			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 1240000000008 プロジェクト名
 医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Department of Health
	2) 配属先名 (日本語) セントメリー病院プナポペ (英語) St. Mary's Hospital Vunapope
	3) 任地 東ニューブリテン州ココボ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 600 Km 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1930年設立のココボ市唯一の総合病院(ミッション系)。規模や医療設備が充実しており地域医療の要となっている。内科、外科、小児科、産婦人科、歯科を有し、ベッド数約200床、医師数約5名、看護師数約120名、1日の外来患者数約200人である。年間予算は約250万キナ(1億円)である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006年7月から初代理学療法士隊員が理学療法科の基盤を構築し、2代目の現隊員が更なる機能向上、訪問リハビリなどのフォローアップ体制の構築に努めている。現在は患者数を制限しなければいけないほどその効果が認識され始め、病院内における理学療法科の地位は確立されつつある。ただし、理学療法士養成機関からの卒業生がようやく社会に出るなど理学療法を取り巻く環境は向上しているが、理学療法科の運営を現地スタッフのみに任せられる状況には至っていない。隣町にある総合病院の理学療法士隊員と協力し、今後は訪問診療活動等の更なる展開が期待されていることから、後任隊員の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①骨折等整形疾患患者への理学療法実施(外来・入院患者) ②中枢疾患、小児疾患、呼吸器疾患、脊髄損傷患者へ幅広い理学療法実施 ③院内スタッフ(カウンターパート)および国内理学療法士養成機関実習学生への理学療法指導 ④退院後、通院困難な患者への訪問診療や自主訓練の指導。隣町にあるノガ病院の理学療法士隊員と協力した訪問診療およびCBRの体制作り ⑤配属先と協力した更なる理学療法の普及活動と地域における啓発活動。特に、正しい理学療法知識の普及 ⑥NGO(カランサービス)と協力した巡回診療		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エアロバイク、バランスボール、滑車運動器、赤外線、ホットパック		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(30歳代男性)は、以前は同病院にて看護師として勤務。現在理学療法士の免許は有しておらず、現隊員の指導により基本的な技術を習得中。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジネ)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: 安全対策上
	・経験 実務経験 3年以上 学歴理由:
	・理学療法士 理由: 患者の診療と実習生指導をするため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

訪問診療も期待されているため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 14 日

要請番号(JL 224 - 10- A - 03)

調査者名: 池田 昭

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 理学療法士 指導科目 理学療法士	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英) Physical Therapy			2	23 / 1
				3	/
プログラム番号・名 2240000000002		プロジェクト名			
その他(ボランティア)					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 経済企画開発省 (受入機関名)(英語) The Economy, Planning and Development Ministry
	2)配属先名 (日本語) NGO シバオ・リハビリテーション支援会 (英語) Cibao Rehabilitation Support Center
	3)任地 サンティアゴ 首都(サントドミンゴ市)から 北西 方向 155 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1967年に設立されたNGO団体。当国北部を中心にリハビリテーション事業を実施している。サンティアゴ市に本部、その近郊に3支部を持つ。2003年には草の根無償資金協力により、療室の増改築を行った。理学療法、作業療法、義肢装具製作、言語療法、カウンセリング、ソーシャルワーク、音楽療法を実施している。これまで理学療法士隊員5名のほか、4名の作業療法士及び1名の義肢装具士・製作隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では理学療法士養成機関が成熟しておらず、理学療法士は医師の診察に基づきリハビリテーションを行っている。理学療法士としての知識とリハビリテーション技術を高めることを目標にボランティア派遣を行ってきており、現在派遣中の理学療法士隊員はリハビリテーション効果を高めるための理学療法評価法の確立に協力している。セミナー参加等を通じて他国の状況を知る中で、「チームリハビリテーション」や「CBR(地域に根ざしたリハビリテーション)」等への関心も高まっているところ、今後はこれらの導入と定着に協力するボランティア派遣が望まれている。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先の同僚理学療法士とともに、以下の活動を行う。 1. 理学療法評価法の導入と定着 2. 専門的知識・技術の指導 3. チーム・リハビリテーションの導入	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 成人用:各種物理療法機器(TENS、低周波、ホットパック、パラフィン、超音波)、平行棒、歩行補助具、エルゴメーター等 小児用:バルーン、平行棒、各種おもちゃ 等	
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理学療法士 18名(経験1~10年程度) 大学実習生(理学療法学科)	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()
	6)選考指定言語 ☑ 英語 (V^N:) □ (V^N:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上 ・理学療法士 経験理由:経験の長い理学療法士が多いため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯海洋性) 気温(30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 233 - 10- A- 04)

調査者名: 小野 由美

国名	職種/指導科目 (コード 5403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテマ ラ	職種 理学療法士	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			3	23 / 1
				年 月 日から	

プログラム番号・名 その他 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 特別教育学校内総合リハビリテーションセンター
 (英語) Special Education School and Integrated Rehabilitation Center

3) 任地 アルタベラパス県サンクリストバル市
 首都(グアテマラ市)から 北 方向 210 Km
 主要都市(コバン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ノルウェーのNGO団体の援助を受け、障がい者を隔離せずに居住する地域内でリハビリテーションを行うというコンセプトに基づいて1997年に設立された。政府からの予算は人件費のみで、運営費はNGO団体、保護者会の寄付等で賄っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同配属先には、資格を有する理学療法士がいないため、現在派遣中の協力隊員(理学療法士)が外来患者のリハビリテーション治療を行っている。また、先住民族の暮らす村落地域において訪問リハビリテーションを行った結果、これまで治療を受けることが出来なかった先住民族の人たちが治療を受ける機会を得たと同時に、障がいの早期発見・早期治療において一定の成果を挙げている。このような協力隊員の活動状況から後任の要請がなされた。同配属先は現状を踏まえつつ、将来的にはCBR(地域に根ざしたリハビリセンター)の実現をも目指している。

2) 期待される具体的業務内容

- リハビリ治療を行うと共にその家族へのアドバイスを行う。※半数は小児患者(0歳~12歳)
- 可能であれば、村落地域への訪問リハビリを行う。
- 可能であれば、障がい者の社会参加を促進する企画を実施する。
- 可能であれば、セラピストを対象にした講習会を開催する。(養成学校等において)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 理学療法治療室、自転車エルゴメーター、リハビリ用鉄アレイ、平行棒、階段、訓練用マット、赤外線治療器、低周波治療器、ホットパック、他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長:女性、40代 同 僚 :女性 20代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N:) □ (V^N:)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 小児治療経験が求められる。
 ・理学療法士 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯性高地気候) 気温(10-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 26 日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 315 - 10 - A - 03)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 理学療法士 (コード 5403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
ア	職種(英) Physical Therapy			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 3150000000001 プロジェクト名
 紛争の被害者・共生和解支援プログラム

配属先概要

- 1) 受入省庁名(日本語) NGOリハビリテーション・コミッティ
 (受入機関名)(英語) Rehabilitation Committee
- 2) 配属先名 (日本語) NGOリハビリテーション・コミッティ
 (英語) Rehabilitation Committee
- 3) 任地 アンティオキア県メデジン市
 首都(ボゴタ市)から 北西 方向 400 Km
 主要都市(メデジン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
- 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、身体、言語及び知的障害者に対する総合リハビリテーション・サービスを地域社会特に貧困層を対象に提供するNGOとして1973年に設立。技術系職員数は、理学療法士は21名、作業療法士は11名、言語聴覚士6名及びリハビリ医3名を擁する。外来患者への対応の他、訪問治療、CBR活動、障害者児童教育なども行っている。

要請概要

- 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は、JICAが実施している「地雷被災者を中心とした障害者総合リハビリテーション体制強化プロジェクト」のカウンターパート機関の一つである。ボランティア要請に至った背景には、同プロジェクトが実施する様々な活動のうち、チームリハビリの強化、日常生活活動(ADL)の考えに基づくリハビリの実施等について、配属先技術者とボランティアとの日常における協働により、その考え方や手法などについてより深く理解し、定着させたいとの配属先の意図による。配属先は、メデジン市に5つの異なる建物と首都の事務所を有しているが、ボランティアは主としてメデジン市のマルガリータと呼ばれるリハビリ施設での活動となる。
- 2) 期待される具体的業務内容
 上記プロジェクトやプロジェクト関係機関で活動する類似職種隊員と情報共有等の連携を行いつつ、プロジェクトの目指す方向性に向けて以下の活動を柔軟に変更・加えながら活動を展開する。
 1. 患者の評価、評価後治療計画及び実際の治療方法等についてチーム医療の観点からアドバイスする。
 2. 患者自身が行う日常生活のリハビリ活動に関するオリエンテーション内容に対する助言を行う。
 3. ケース検討会への参加と助言。
 4. ADLの観点に基づく総合治療モデルの確立に向けた支援を行う。
 5. その他、配属先と相談して必要と判断される活動を行う。
- 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 リハビリテーション業務に必要な機材は一通り揃っているが、温水風呂は有していない。
- 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 日常の活動の同僚となる理学療法士は年齢等様々ではあるが、個々の技術レベルは高いと言える。
- 5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ ()
- 6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 経験に基づいた助言が必要
 ・理学療法士 理由: 受入の資格条件
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	P N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A.エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(温帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 中野 直美 調整員

要請番号(JL 318 - 10- A - 05)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 理学療法士 (コード 5403)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV/SV	日系/短期等 年 月 から
	指導科目			2	22 / 3	
	職種(英) Physical Therapy			3	22 / 4	
	指導科目(英)				23 / 1	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) ヒビハバ市役所
 (受入機関名)(英語) JIPIJAPA MUNICIPAL OFFICE

2) 配属先名 (日本語) ヒビハバ市慈善財団リハビリテーションセンター
 (英語) REHABILITATION CENTER - JIPIJAPA MUNICIPAL SUPPORTING FOUNDATION

3) 任地 マナビ県ヒビハバ市
 首都(キト市)から 南東 方向 400 Km
 主要都市(マンタ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 慈善財団では社会福祉および医療プログラムの実施などを行っている。ヒビハバ市とその周辺の地域は、脳性麻痺、精神遅滞、運動障害などの障害者に対するサービスが遅れており、マナビ県南部の障害者への支援の質を高めたいとして、2002年にリハビリテーションセンターが開設された。2010年2月現在のリハビリテーションセンター職員数は4名、来所者数は小児から成人まで、約30名/日。年間予算は1万7千米国ドル。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先に来所する小児患者は脳性麻痺、精神運動発達遅滞、足部の変形、などが多く、成人は慢性期の脳血管障害、骨折、加齢による関節痛などである。2009年9月まで活動していたJOCVは、同僚理学療法士への指導もかね、患者評価を共に行い、治療方針を決定してきたが、ほとんどの小児患者に対応した。また、展示物の作成、患者や家族への指導を行ない、同僚理学療法士の評価手法やセンターのサービスも向上してきている。それらを定着させ、かつ2009年7月の大幅な施設やシステムの拡大により、新たな問題や人材不足が課題となっており、後任ボランティア派遣が要請されている。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先スタッフ(理学療法士、言語療法士、助手)と協力しながら、次の業務を行う。
 1. 同僚及び実習生に、患者の生活の質向上(QOL)を念頭に置いた治療・サービスのあり方を助言する。
 2. 小児患者に対し診療を行なう。治療方針については、同僚理学療法士とともに決定する。
 3. 同僚理学療法士に対する技術指導を行なう。治療のほとんどがマッサージであるため、機能的な改善や日常生活動作へのアプローチに関して指導・助言を行なう。
 4. 保護者に対し、家庭での介護やリハビリテーション方法について助言・指導を行なう。
 *なお、人材不足が顕著であるため、マンパワー的な活動も行なう必要がある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 治療ベッド4、マット1、電気刺激器1、超音波器1、磁気短波器1、温熱コンプレッサタンク1、マッサージ器1、小児用リハビリ玩具(座位保持装置、歩行器、下肢装具)、セラボール、平行棒

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 カウンターパート: 理学療法士、男性、40歳、実務経験16年
 スタッフ: 言語療法士1名、助手1名、秘書1名
 実習学生の受入も行なっている。

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 同僚への指導が求められているため
 ・理学療法士 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 _____ 形態 _____ 現職教員特別参加制度 ○

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況

気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし 水道安定 不安定 なし

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

調査者名: 坂井名穂子

要請番号 (JL 745 - 10 - A - 04)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
キルギス	職種 理学療法士 (コード 5403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 7450000000005		プロジェクト名				
障害者エンハワメントプログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) 小児科・小児外科国立センター (英語) National Center of Pediatrics and Child Surgery					
	3) 任地 ビシケク 首都(ビシケク)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシケク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キルギス国内の小児医療の中核となる医療センターとして設立。19の診療科目があり、年間約1万2千人が利用している。ビシケク市内に、小児科、産婦人科を備えた系列の医療センターもある。2005年度予算(実績)は約9千万円である。1996年には、日本の無償資金援助で、輸送車、レントゲン等の検査器具が整備された。現在作業療法士の隊員(初代)が活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現地ではリハビリテーションの考え方や作業療法士の資格がなく、障がい児の治療は注射や伝統的なマッサージが中心で、発達障がいに関する基本的知識が不十分である。そのため障がい児と直接関わる現地スタッフに対して障がいの基本的な知識や発達の視点を伝え、まず現状の治療法をより効果的なものにするのが求められる。また、障がい児の保護者は家庭療育に関する情報を欲しているが、現地スタッフの知識では対応しきれない状況である。リハビリテーションの概念や技術を伝え、保護者への療育アドバイスの役割を担える人材を育てる必要がある。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先関係者、JICA「障がい者社会進出プロジェクト」及び、他の隊員と連携し、以下の業務を行なう。 (1) 入院・通院の0~14歳の障がい児・保護者に対して作業療法・家庭療育指導などを行う。 (2) リハビリテーションの基本的な考え方を現地マッサージ師に紹介し、技術支援を行う。 (3) 徒手治療法や歩行分析、足底板など基本的運動療法を導入する。 (4) 同僚の作業療法士(協力隊員)と連携して病院関係者に理学・作業療法の正しい知識および情報を伝える。 (5) 特にキルギスJOCV障がい者支援分科会の隊員等と協力して、障がい者の社会的権利を推進するための活動を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボールプール・トランポリン・トンネルなどの大型遊具。型はめパズルなどの知育玩具。					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師 2名(40代女性、50代男性) マッサージ師 3名(30代女性2名、20代男性)		5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ キルギス語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	学歴理由:					
	・経験 実務経験 3年以上 理由: スタッフへ伝達・指導してみせるため					
・理学療法士 理由:						
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			H		◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況	気候(内陸性気候) 気温(-20~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)			
域	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)			

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日育 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 1月 7日

調査者名: 後藤飛鳥

要請番号(JL 009 - 10- A - 02)

国名	職種/指導科目 (コード 5404)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マレーシ ア	職種 ソーシャルワーカー	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名: 社会的弱者支援
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 女性・家族・地域開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Woman, Family, Community Development

2) 配属先名 (日本語) サラワク州福祉局
 (英語) Sarawak State Welfare Department

3) 任地 ミリ
 首都(クララルンプル)から 東 方向 1500 Km
 主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 年間予算約11億円、障害者、貧困層など、社会的弱者への経済的支援、自立に向けての職業訓練、リハビリテーションサービス、入所施設、通所施設のケア、老人、孤児への支援などを行っている。またCBR(地域に根ざしたリハビリテーション)事業として13箇所のCBRセンターを持ち、近隣地域の障害者生活支援を行っている。過去、数名の隊員が派遣され、現在も作業療法士が派遣中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 CBRセンターは地域を巻き込んでの障害者自立支援、社会参加の促進を目的としており、利用者のお大半は知的障害児が占めているが、対象者に障害の種類や年齢制限は無い。センターでは机上学習や体を動かす簡単なアクティビティなどが行われているが、スタッフの専門的知識が乏しい為、発展性が無く地域に根ざすきっかけをつかみきれない。従ってセンター内での活動の充実を図り、また障害者が地域と共に活動できるような支援を期待され、本要請に至っている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・サラワク州東地区の8箇所を担当する。他隊員とともに巡回し、センタースタッフの指導と情報提供を行う。
 ・利用者に対して能力に応じた指導や活動が出来るよう、スタッフを指導する。
 ・センターが地域に根ざし、継続性のある活動が出来るよう、地域に働きかける。
 ・センター同士の連携を図り、情報共有やスキルアップを目指す。
 (必要に応じ、関係するボランティアと相互の連携して活動を行う可能性もある。)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは20代男性。 その他各センターで働くスタッフは様々であるが、専門の教育を受けている者は少ない。	5) 業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 ・障がい者支援経験 理由: 知的・身体障害児/者が主な対象となる
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯雨林) 気温(25-36℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 10日

調査者名: 杵 政樹

要請番号(JL 012 - 10 - A - 22)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			2	22 / 4
			3	23 / 1	年 月 から

プログラム番号・名 012000000041 プロジェクト名
 基礎社会サービス拡充プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2)配属先名 (日本語) アンティケ州社会福祉事務所 (英語) Provincial Social Welfare and Developemnt Office
	3)任地 アンティケ州サンホセ市 首都(マニラ)から 南 方向 380 Km 主要都市(サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州社会福祉事務所は州全体の福祉事業(社会的困窮者への支援、老人福祉、障がい者福祉、災害発生時緊急支援他)を所管しており、現在、障害者女性の自立支援訓練センター(JICA無償援助)、性暴力・家庭内暴力被害女性・児童のシェルター、政府雇用者の育児所、を運営している他、地域に根ざしたリハビリテーション(コミュニティーベースドリハビリテーション(CBR))プログラム等を実施している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アンティケ州福祉事務所は上記各種活動を4名のソーシャルワーカーが中心となって実施している。ソーシャルワーカーは経験年数は長い、社会福祉事務所の活動の包括的な評価、既存のプログラムの計画改定、新しいプログラムの計画・立案という部分までには及ばず、少人数ながらの各種プログラム運営が円滑に実施されているとは言えない。また、とりわけCBRプログラム、障がい者の自立支援訓練センター、女性被害者のシェルターにおける活動においてさらに充実した支援が必要とされており、本需要に対応するために隊員要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 4名のソーシャルワーカーと協力して以下の業務を実施する。 ・現在実施されているセンターでの活動を含む各種プログラムを見直し、問題点や優先順位をリストアップし、計画改定、及び計画立案を実施する。 ・CBRプログラム、障害者自立支援のプログラムの日々の活動をサポートするとともに、コミュニティやCBRワーカー、障がい者家族等の理解・協力を得るための活動(ワークショップ等)を計画・実施する。 ・女性被害者シェルターにおける担当ソーシャルワーカーのサポート必要時には随時対応すると共に、コミュニティに対する女性・児童を対象とした暴力削減のための活動(ワークショップ等)を計画・実施する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機 コンピュータ(Windows xp 英語版)等	

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ソーシャルワーカー:男性1名、女性3名(20代1名、40代以上3名、ソーシャルワーカー学位保持) 障害者、女性被害者、コミュニティー等多岐に渡る	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (キナヤ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別	女性	性別理由: 女性被害者シェルターでの活動も含まれるため
	・学歴	大卒 業務関連分野	学歴理由: 州福祉事務所ソーシャルワーカーとして活動するため
	・経験	実務経験 3年以上	経験理由: 実務・経験に基づく活動がもたらされるため
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	---

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 11日

調査者名: 杵鞭 政樹

要請番号(JL 012-10-A-23)

国名	職種/指導科目 (コード 5404)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 ソーシャルワーカー 指導科目	●新規	●2年	1	22 / 3
	職種(英) Social Work 指導科目(英)	○交替	○1年	2	22 / 4
		代目	○ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名 0120000000041 プロジェクト名
 基礎社会サービス拡充プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) カマリネス・ノルテ州福祉事務所 (英語) Provincial Social Welfare and Developemnt Office
	3) 任地 カマリネス・ノルテ州ダエット市 首都(マニラ)から 南東 方向 300 Km 主要都市(ナガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州福祉事務所は州全体の福祉事業(社会的困窮者への支援、老人福祉、障害者福祉、災害発生時緊急支援他)を所管している。その中のひとつとして、身体的、性的虐待等の理由で保護が必要となった女性・女児一時保護施設、「ハーフウェイホーム」を2000年7月から運営している。「ハーフウェイホーム」の年間予算は約16,000ドル(約155万円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「ハーフウェイホーム」には州内全域の市町村の福祉事務所や警察から一時的な保護が必要と判断された女性や女児が収容されている。収容されるのは女児(年齢は小中高生)が主であるが短期間の保護の後に自宅や親戚に引き取られる場合もあれば、長期にわたる場合もある。入所中は寮母や近所に住むボランティアが勉強を教えたり、装飾品を作成したりしている。しかしながら、入所者への精神的な配慮をした指導ができていたとはいえない状況が見受けられるため、収容児童への指導内容の改善のため隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 入所児童の中には家庭の事情等のために小学校を卒業できていない児童も多いため、学業面を含めた支援が必要とされている。そのため、隊員にはスタッフと協力して次のような活動を行うことが求められている。 1.面接による当該児童に必要な支援の分析 2.自己形成に資する生活支援や勉学面での支援 3.上記に関するスタッフへの助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 文房具、社会福祉事務所に設置されているOA機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設の寮母:30~40代 3名(24時間、3交代制) 女児:小・中・高校生の年齢 3名~10名(タイミングによって異なる)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビコラノ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: スタッフ、入所者共に女性であるため
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 州福祉事務所ソーシャルワーカーとして活動するため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実務・経験に基づく活動がもたらされるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(20-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 17 日

調査者名:加藤 尚子

要請番号(JL 066 - 10- A - 08)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリ ラン カ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Social Work			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 スリランカ その他 プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Services & Social Welfare

2) 配属先名 (日本語) 国立高齢者対策事務局
 (英語) National Secretariat for Elders

3) 任地 スリ・ジャヤワルダナプラ・コッテ
 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北 方向 10 Km
 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 社会福祉省のもとに98年より設置された部局で、2003年より独立した事務局として開設された。高齢者の社会開発への参加と権利擁護を推進する。具体的な業務内容は高齢者の権利擁護に関する仲介、高齢化社会に対する一般大衆の啓発、高齢者への福祉サービス提供、老人会・デイセンターの登録などが主な業務である。年間予算は約7千万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 スリランカでは首都や地方都市部を中心に少子高齢化が進み、高齢化社会を迎えつつある。この現状に対し社会福祉省は高齢者対策事務局を設置し、限られた予算内で高齢者が健康的な老後を送るための支援事業を行っている。これに対し、JICAは3代6名のボランティアを派遣し西部州・北西部州を中心とする高齢者施設、デイセンター、老人会の巡回活動及び、その他の県での啓発セミナー活動を通しての健康増進の一端を担ってきた。これまでの成果として、巡回先の高齢者の間で体操や健康への関心が高まってきており、更なる普及を進めるべく、隊員の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 高齢者が健康的な老後を送るための体操やレクリエーションの普及、定着に向け以下の活動を行う。
 ・コロンボ近郊の老人会を中心に地域の高齢者への介護予防に向けた巡回啓発活動
 ・コロンボ及びその他の地域の老人ホームやデイセンター、老人会のスタッフや高齢者を対象に介護予防セミナーの企画、開催。
 ・上記の活動を通じた知識をもとに、老人会の活性化に向けた提言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚:社会福祉担当官、1名、女性、30歳代
 指導者:施設職員、高齢者(実務経験者)

5) 業務使用言語
 ● シンハラ語
 ・ ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由:配属先同僚は大卒であるため
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:巡回指導やセミナーなどを行うため
 ・介護福祉士 理由:巡回先には要介護の高齢者もいるため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 012 - 10- A- 24)

調査者名: 杵鞭 政樹

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Nursing of Disabled People			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名: 基礎的社會サービス拡充プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) Philippine National Volunteer Service Coordinating Agency, NEDA

2) 配属先名 (日本語) ルクバン1地区バアラン小学校特別支援級
 (英語) Paaralang Elematary School SPED Center in Lucban 1 District

3) 任地 ケソン州ルクバン町
 首都(マニラ)から 南東 方向 80 Km
 主要都市(ルセナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は小学校の一部として、選抜児童クラスや障がいを持つ児童を対象に設置されている特別支援級(SPEDセンター)である。障がいを持つ児童のクラスは、聴覚障がい児及び知的障がい児を対象としている。SPEDセンターが対象とする児童数は約200人。(その大半は選抜児童クラス)先生は8名(選抜児童クラス6名、知的障がい児クラス1名、聴覚障がい児クラス1名)。センターの人件費を除く年間運営費は約1万5千円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先の対象児童の多くは他の児童より学習能力の高い選抜クラスに属しているが、知的障害や聴覚障害を持つ児童も各20名程度在籍している。フィリピンには、障がいを持つ児童への教育に携わる教師養成の場が特段ないため、同校の教師陣も特殊教育の教員資格は有するものの、専門知識の程度は低い。その中でも、教師が試行錯誤しながら対応している自閉症児などの知的障がい児を対象とする分野で、障がいのレベルに応じた指導案やカリキュラムの策定、同僚教師や家庭への指導・助言等を強化するために隊員の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 主な活動内容は次のとおり。
 ・同僚の先生をサポートしながらの現状把握と分析・改善点の検討
 ・教員レベルで行える生徒の障がい・発達レベルの判断方法の指導
 ・自閉症やダウン症等に関する知識、教授法についてのセミナーや研修会を通じた同校及び周辺地域の特別支援級担当養護学校教諭のレベルアップ
 ・障がい児をもつ家庭への各種指導・助言、パンフレットの作成等
 ・SPEDに通う児童に適した学校プログラムの改善についての助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 絵本など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 知的障がい児担当教諭 1名 30歳代 女性 生徒(3~20歳代)、保護者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 養護学校教諭	性別理由:
・学歴 大卒	学歴理由: 先生(大卒以上)との協働となるため
・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 実務経験に即した助言、指導が求められるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 012 - 10 - A - 25)

調査者名: 杵鞭 政樹

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 養護 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	22 / 4
				3	23 / 1
				年 月 から	

プログラム番号・名: 基礎的社会サービス拡充プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) Philippine National Volunteer Service Coordinating Agency, NEDA
	2) 配属先名 (日本語) サリアヤ東小学校特別支援級 (英語) Sariaya East Cenral School SPED Center
	3) 任地 ケソン州サリアヤ町 首都(マニラ)から 南東 方向 50 Km 主要都市(マニラ首都圏)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は小学校の一部として、知的・聴覚障がい児童を対象に設置されている特殊教育センター(SPEDセンター)である。児童数は知的障がい児学級、聴覚障がい児学級共に約20人ずつ。先生は3名(知的障がい児クラス1名、聴覚障がい児クラス2名)。センターの人件費を除く年間運営費は約1万3千円。教材費等は先生のポケットマネーやバザーの売り上げ、寄付金によってまかなわれている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) センターでは先生達は積極的に授業に取り組んでいるが、知的障がいや自閉症児を対象とする学級で教授方法や授業内容、生活支援のための技能訓練が十分に行われていない状況にある。また、同校の教師陣は特殊教育の教員資格は有するものの、教員不足のため、新しいことを学ぶ余裕や機会が少ない状況にある。障がいのレベルに応じた指導案やカリキュラムの策定、教材の改善、生活支援活動の改善、同僚教師や家庭への指導・助言等を強化するために隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 主な活動内容は次のとおり。 ・同僚の先生をサポートしながらの現状把握と分析・改善点の検討 ・日常の授業サポートを通じた自閉症児等に関する知識、教授法についての同僚教師への助言や近隣養護学校教諭を対象としたワークショップ等の開催 ・教材等の改善 ・生活支援活動の改善および指導 ・障がい児をもつ家庭への各種指導・助言、パンフレットの作成等		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 文房具程度		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 知的障がい児担当教諭 1名 30歳代 女性 生徒(3~20歳代)20名程度、保護者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 当国における養護教諭は大卒資格が必要
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 経験のある先生を対象とするため
	・教員免許	理由:
	・障がい児指導経験	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温() 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	---	--------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 17 日

調査者名: 魚谷 フミ

要請番号(JL 306 - 10- A- 12)

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 養護 指導科目	●新規	●2年	1	22 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	○交替	○1年	2	22 / 4
		代目	○ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名 3060000000006 プロジェクト名 特別支援教育教員養成プロジェクト
 障害者支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ養護センター (英語) Institute of Special Education
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スペインのカトリック教会系NGOのFe y Alegriaが1988年に設立、半官半民の知的障害者を対象とした特別支援教育 学校。教員給与は政府より、光熱費、雑費は授業料より賄われる。初等教育から高等教育までのクラスと職業訓練クラス がある。生徒数69名、教師数18名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では、特殊教育の教員養成システムも資格もない。そのため現場で働く教師の教育の質の向上が大きな課題となっ ている。これを受けJICAでは、「特別支援教育教員養成技術協力プロジェクト」を2010年より開始する。同学校はそのパイ ロット校の候補とされており、公開研究授業を導入し、授業内容の改善、教師の指導方法の向上をめざしていく。そのた め、実際に現場で教師とともに、特殊教育の質の向上に取り組んでいくよう、養護隊員の要請に至った。生徒の障害は知 的障害、小児麻痺、ダウン症、躁うつ病など。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・指導法、授業内容の改善、向上を図る。 ・生徒の能力に応じた適切なカリキュラム作成の指導。 ・各クラスを巡回し、技術的な支援と教師への講習会の実施。 ・教材の作成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校内教室にある黒板、机、椅子等。		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 学校長(女性、40代) 心理士1名、言語聴覚士1名、秘書1名、助手1名 教師:13名(24-56歳)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 養護学校教諭	学歴理由: 教師への指導の必要がある
	・学歴 大卒 教育学	経験理由: 活動を実施する上で必要な経験
	・経験 実務経験 2年以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高地温暖) 気温(10~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 櫻井 国弘 調整員

要請番号(JL 318 - 10 - A - 06)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 養護 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 養護			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Education for Children with Disabilities			2	22 / 4	
3	23 / 1					
プログラム番号・名 3180000000015		プロジェクト名				
教育改善						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) キト市役所 (受入機関名)(英語) QUITO MUNICIPAL OFFICE					
	2) 配属先名 (日本語) キト市役所教育課 (英語) EDUCATION SECRETARIAT, QUITO MUNICIPAL OFFICE					
	3) 任地 ピテンチャ県キト市 首都(キト市)から 北 方向 0 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キト市役所教育課は、市内の公的教育事業を総括し、教育事業に関する計画の策定、実施、モニタリング、統計作成、評価を行っている。2005年からは、教育の質の向上を目的とした戦略的改革計画にのっとり、教材開発や教員研修などを実施している。2009年の年間予算は約5万米ドル。同市役所教育課にて、2008年3月から数学教育SV、2009年3月から教育評価のシニア海外ボランティアが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となるキト市役所教育心理相談係は、障害の有無に係わらず、特別支援教育が必要又は必要と思われる生徒に対し、予防、症状分析、診断、心理相談と行うと共に、教員への指導や保護者への助言を行っている。現在、キト市内9校で特別支援教室を実施しているが、同分野に関する知識を持った人材が不足していること、また学校側の組織整備が十分でないことから、ボランティアの協力・アドバイスを受け、同課題の解決に向けた取り組みを充実しようとしている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 9か所の特別支援教室を巡回し、現状調査及び問題点の抽出に努める。 2. 特別支援教育が必要な生徒への支援を行う。 3. 特別支援教室を担当する教諭に対し、アドバイスをを行う。 4. 保護者へのアドバイスをを行う。 5. 配属先と特別支援教室を実施している教育機関との連絡・報告体制を構築する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、PC、コピー機					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 50歳代女性、経験5年 同僚: 医師、心理カウンセラー、ソーシャルワーカー		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 教育心理学的観点からの指導が必要 経験理由: ・実務経験5年以上(教育相談含む) 理由: 現場で調査等を行うため 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎	
* 研修等(H.障がい者施設研修、A・エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎.現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況	気候(山岳高地乾燥) 気温(10~25℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名:石島 和彦

要請番号(JL 463 - 10- A - 05)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 養護 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 プロジェクト名 障がい者支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity
	2)配属先名 (日本語) NGO タスキーフィクリ ポートサイド (英語) El Tathkief El Fiekry Association
	3)任地 ポートサイド 首都(カイロ)から 北東 方向 224 Km 主要都市(ポートサイド)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 知的障がい者(ダウン症、脳性麻痺等)の授産施設として、4歳以上の障害児(現在登録者300名)への特殊教育・リハビリ、職業訓練の提供を行っている。社会連帯省からの予算の他に、リハビリ費用徴収や施設で作った縫製品の販売、寄付などから活動経費を捻出している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 特殊教育のプログラムの改善及び、スタッフトレーニングを行い、また、本施設にある、リハビリ及び職業訓練セッションとの連携をし、障がい児の将来を見据えたプログラムの立案を指導するボランティアの要請があった。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 特殊教育プログラム改善への助言 2. ソーシャルワーカーへのトレーニング 一障がい者支援分野ボランティアがチームで取り組む障害者の地域社会への参画を促す活動(具体的には、生計向上への取り組み、障がい者支援施設間の交流会、障がい者ニーズ調査、運動療法や理学療法指導ワークショップ)にも参画することが求められる。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 障がい児のための特殊教育教室(6部屋 約50名が授業を受けている)がある。		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長(女性 50代) ソーシャルワーカー(先生) 35名	5)業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 障がい者支援に係る広い知見・経験が必要
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(0-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

調査者名: 椎谷 健一

要請番号(JL 545 - 10 - A - 02)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウガンダ	職種 養護	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	指導科目			2	23 / 1	
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 5450000000019 プロジェクト名 社会的弱者支援
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ルコモラ小学校 (英語) Lukomera Primary School
	3) 任地 ルウェロ県ルコモラ 首都(カンパラ)から 北 方向 60 Km 主要都市(ルウェロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1953年に設立された公立学校(現在、教職員15名、児童数780名)。その内、小学1~2年生までは特別支援学級(聴覚障がい児12名、知的障がい児2名、身体障がい児1名が在籍)が設置されている。特別支援学級専属の教諭は2名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の障がい児に対する教育は、設備の面でも認識の面でも発展途上の段階にあり、教育活動に従事する人材も不足している状況である。そのため、現地の教職員と協働した活動と障がい児に対するマンパワーとしての教育活動が求められている。 前任者は、特別支援学級で算数・英語・図工・体育の授業を行なっている。活動上、手話を習得することが必須となるが、配属先の同僚およびJICA事務所が必要に応じてサポートを行なう。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 小学校低学年レベルの障がい児の少人数制クラスを同僚とともに受け持つ。 2. ろう障がい児の教育が中心となるため、手話を用いながら、視覚教材を活用した活動が期待される。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、一般教具類	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、教頭1名、教職員13人、25~50歳内、障がい児教育を専門とする教諭2名(手話指導可能、30代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 養護学校教諭	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 授業を受け持つため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輛 ○ 単車 ○ 自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし)
電 話	(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 10 日

調査者名: 椎谷健一

要請番号(JL 545 - 10- A - 08)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 養護 指導科目	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	/
				3	/
				年 月 日 から	

プログラム番号・名 5450000000019 プロジェクト名 社会的弱者支援
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) エンテベ障がい児福祉小学校 (英語) Entebbe Children's Welfare Primary School for Special Needs
	3) 任地 ワキソ州エンテベ 首都(カンパラ)から 南 方向 35 Km 主要都市(エンテベ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年に設立された障がい児のための公立小学校(現在、教職員9名、児童生徒数66名)。児童生徒のほとんどが知的障がい児であるが、身体障がい児、聴覚障がい児も含まれる他、健常児も26名在籍する。これまでにデンマーク、アイルランド、オランダから校舎建設、資金援助などを受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校はウガンダでは数少ない障がい児のための学校であるが、障がい児教育の知識があるのは一部の教職員のみである。前任者は算数、英語、体育など通常の授業に加え、クラフト製作や農業を通じた職業訓練やリハビリテーションを行なった。これらの活動の継続を図るために後任が要請された。 活動上、手話を習得することが必須となるが、配属先の同僚およびJICA事務所が必要に応じてサポートを行なう。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 小学校低～中学年レベルの算数、英語、体育、図工、音楽の中から得意な分野を担当し授業を受け持つ。 2. クラフト製作や農業など、配属先の要望に応じて課外活動を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、ミシンが使用可能		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性、40歳代)、教師8名(20～40歳代) (教育学位所持者、内、数人は障がい児教育の学位所持者) 児童生徒66名(3～18歳)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 養護学校教諭	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 授業を受け持つため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 24 日

要請番号(JL 545 - 10- A - 10)

調査者名: 椎谷健一

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウガンダ	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 5450000000019
 その他

プロジェクト名 社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) ウガンダろう哑学校ンティンダ (英語) Uganda School for the Deaf, Ntinda			
	3) 任地 カンパラ 首都(カンパラ)から 北東 方向 5 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1959年に設立されたろう障がい児のための全寮制公立小学校。現在、教員22名、職員18名、ろう障がい児208名が在籍、その内10名が盲障がいを伴っている。教育活動は、ウガンダで通用する国際手話を用いて行なわれている。同校では、過去に英国や米国からのボランティア受け入れ、ドイツのNGOによる教室建設が行なわれている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の障がい児に対する教育は、設備の面でも認識の面でも発展途上の段階にあり、教育活動に従事する人材も不足している状況がある。このため、現地の教職員と協働した活動と障がい児に対するマンパワーとしてのきめ細かい活動が求められている。活動上、手話を習得することが必須となるが、配属先の同僚およびJICA事務所が必要に応じてサポートを行なう。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 手話を用いた算数教育、農業実習等、ろう障がい児の教育支援に携わる。 2. ろう障がい児教育に必要な視覚教材の開発や作成、活用を行なう。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、一般教具類、画用紙、文房具類			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員22名(手話でのコミュニケーションが可能) 職員18名 ろう障がい児208名(その内、10名が盲障がいを伴う)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 授業を受け持つため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 12月 3日

要請番号(JL 548 - 10- A - 17)

調査者名: 酒井 晋

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 養護	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	/
プログラム番号・名		プロジェクト名			

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2)配属先名 (日本語) パタンディ教員養成校 (英語) Patandi Teachers College
	3)任地 アルーシャ州デュルティ 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 480 Km 主要都市(アルーシャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1996年に開校し、障がい児(者)へ教育的支援を行う養護学校教諭の資格が取得できる教員養成校である。視覚・聴覚・知的障がいの3つの分野ごとに、それぞれ1年制コース(Certificate)と2年制コース(Diploma)が設けられている。現在、韓国ボランティア1名が活動中で、英国からは複数の短期ボランティアを年に1回、2週間程度受け入れている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の障がい児(者)教育の現状は児童・生徒数に対して教師の数が絶対的に少なく、個別の指導計画の作成等には十分手が回らない状況である。このような状況の中、理論だけではなく実践に活かせる知識や、応用力を有した教師の人材育成を行なうことが強く求められている。 JOCVが同国の教員と共に活動することは新たな知識や経験を共有することが可能となり、それを生徒に還元することで、教師の育成を支援できることから、今回の要請が挙げられた。 なお、前任者は現在、知的障がいの分野を担当し、その他にPC操作に関する授業も一部行なっている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 教員の一人としてシラバスに沿って担当分野の授業を実施。 (担当分野はJOCVの経験・知識・希望を踏まえ、赴任後に校長と相談の上、決定) 2. シラバスのみにとらわれた形式的な授業を行なうだけでなく、卒業後に 生徒が教育現場に戻った際に遭遇する(活用できる)具体的な事例を盛り込んだ授業を行なう。 3. 得意とするスポーツやゲームの紹介。 (生徒が卒業後、教育現場で活用できるような内容) 4. 生徒、同僚教師に対する簡単なPC操作(Word,Excel,PowerPoint等)の指導、助言。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・コンピューター式点字作成機(Braille Embosser スウェーデン製)・タイプライター式点字作成機(Perkins Brailier 米国製)・聴覚測定器・コンピューター 27台		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数: 校長・副校長、教師24名、事務職8名 (20歳代~50歳代、男女比半々) 生徒: 3年程度の実務経験を有する教師 1年制(約280名)、2年制(約100名)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 対象者は3年程度の実務経験を有する			
・養護学校教諭または特別支援学校教諭免許 理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 548 - 10 - A - 46)	調査者名: 傍嶋 健
------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 養護	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5480000000007 プロジェクト名 保健システム強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省(ザンジバル政府)
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training (Zanzibar Government)

2) 配属先名 (日本語) 特別教育局
 (英語) Inclusive Education Unit

3) 任地 ザンジバル(ウングジャ島)
 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 80 Km
 主要都市(ストーンタウン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ザンジバルでは身体・知的障害により普通校での学習が困難な児童に、健常者とともに普通校での学習機会を与えるInclusive Educationの試みが2004年から市民社会組織の支援によって開始され全86のパイロット校で多くの児童がInclusive Educationを受けている。配属先はこのInclusive Educationを通して、地域での障害者教育推進を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同局において障害者教育にかかる専門知識を持った人材が不足しており、同局が推進しているInclusive Education実行力強化のためにJOCVが要請された。なお、特別教育の教員養成は2006年からザンジバルのMuslim Collegeで実施されており、この特別教育教員養成課程への助言や指導も期待されている。また、配属先からはLow Vision Therapist (視覚障害療法) の分野に関しても助言等が求められている。

2) 期待される具体的業務内容

- 現在進行中の障害者教育推進校 (Inclusive Education対象校) 83校に対する巡回指導や同僚スタッフに対する助言。
- Muslim Collegeの特別教育教員養成課程 (Inclusive Education1年コース) に対し、指導・助言。
- Low Vision Therapist (視覚障害療法) の分野に関する、関係者への助言。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語	6) 選考指定言語
・特別教育局長 (男性、1名、50歳代) ・同僚職員 (男性、4名、30-50歳代) ・アシスタント (男性、1名、40歳代)	● スワヒリ語 () ○ 英語 ()	☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 配属先の要望
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 9日

要請番号(JL 551 - 10- A- 12)

調査者名: 稲葉 りか

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 養護 指導科目	● 新規	● 2年	1	22 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	○ 交替	○ 1年	2	22 / 4
		代目	○ ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名 5510000000005 プロジェクト名 社会的弱者に対する教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務国家計画省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance and National Planning
	2) 配属先名 (日本語) リトルアッシジ (英語) Little Assisi
	3) 任地 ルサカ州 ルサカ 首都(ルサカ)から 東 方向 4 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カソリック系フランシスコ宣教師会のもと運営されている主にコンパウンドと呼ばれる低所得者層居住区に住む知覚と肢体に障害を持つ子供たちが通うデイ・ケア・センターも兼ねる学校。年間予算は約8,000米ドル。欧米より不定期に短期間のボランティアを受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カソリック系フランシスコ宣教師会のシスターの運営のもと、約3名の幼稚園教諭が働いているが、知覚と肢体に障害を持つ子供たちへの教育およびケアを専門的に学んだものはいないため、子供たちへ教育向上のため、専門的な知識および経験のあるボランティアから同僚への知識および技術力の向上への協力が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 障害の程度は軽～中度の多動症、自閉症、脳性麻痺、ダウン症等の子供たちへの授業の実施 2. 同僚の教授法および授業実施状況の確認とモニタリング 3. 同僚と各児童への教育の狙いと目的を明確にした指導案の作成 4. 両親に対して学校が計画し達成しようとしている教育方法の周知と両親からも協力を得られるよう働きかけるプログラムの計画と実施 5. 可能であれば午後実施している簡単な職業訓練クラスにて、裁縫、編み物、手工芸等の指導も望まれている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学習玩具、本、ボール、ジャングルジム、ブランコ、絵画用具一式、テレビ等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性、60代) 幼稚園教諭2名(女性、20代) アシスタント1名(女性、20代) 用務員(女性、50代) 生徒は3才から16才位(登録者は35名以上であるが、実際に通ってくる生徒は20名程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ニャンジャ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 養護学校教諭	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 同僚への専門的な指導も実施するため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 636 - 10- A - 04)		調査者名: 吉永 由美				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 養護 (コード 5405)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 社会的弱者支援ボランティアプログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) フィリッポスマルトン聾学校 (英語) Institute FILIPPO SMALDONE pour Sourds-Muets					
	3) 任地 キガリ市ニャルゲンゲ地区ニャミランボ 首都(ギガリ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年よりルワンダで活動しているイタリアのキリスト教系の学校(幼稚園～中学校)。3歳～20歳までの聾の子供のための学校と寄宿舎を運営している。90年代の紛争により建物が大打撃を受け、96年から新たに建て直して現在に至る。生徒数約150人。子どもたち全員が(先天性)聴覚障害を持っている。1年間の学費は通学生:105,000FRW、寄宿生:150,000FRW。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 生徒は学校での教育年数によってクラス分けされ、各クラスの担任が読み書き、計算、発声訓練と読唇術などを担当しているが、障害者のための教授法を教わった教員がいないため、効果的な指導ができていない。また、図画工作や音楽、体育などの情緒教育が望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 次の業務から自身の経験や技術を生かしたものを活動に取り入れる。 1. 楽しく体を動かすための体育の指導 2. 簡単な図画工作指導 3. 音楽の指導 4. 日本文化の紹介 5. 学習に遅れが見られる生徒への支援、個別指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テニスラケット、英語教材、CDラジカセ、ピアノ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 女性 50代 秘書1名 他教員 男女 20代～40代 12人、雑務他 7名		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	学歴理由:					
	経験 実務経験 2年以上 (聾学校での経験を含む) 理由:					
理由:						
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 5日

要請番号(JL 045 - 10- A- 15)

調査者名: 落合 佐知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 義肢装具士・製作 (コード 5406)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Prosthetics & Orthopaedics 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名: 基礎的社会サービス・地域インフラ整備を中心とする支援プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会福祉・労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare And Labour
	2)配属先名 (日本語) 国立リハビリテーションセンター (英語) National Rehabilitation Center
	3)任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に設立されたリハビリ治療を専門に行う施設。リハビリ治療、義肢補装具の製作、職業訓練、装具士育成等を行っている。外来患者は年間約500人、入院患者は年間約650名。職員は医師、看護師、理学療法士、作業療法士ほか。年間予算は約1700万円。現在2名のJOCV(理学療法士、作業療法士)が活動中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国には義肢装具士を育成する専門機関はなく、また専門家を育成する教育制度も未整備のため、専門書などを頼りに独学で知識・技術を得ている。最近、身体障害者の数が増加している状況の中、様々な障害を抱える障害者のニーズに対応できていない。障害の状態に合った質の高い義肢装具を製作するため、現地の義肢装具士に対する指導が必要で、また作業療法士や理学療法士などと協力連携しながら、社会サービスや家族支援などを普及させることが急務であることから、ボランティアの要請が挙げられた。		
	2)期待される具体的業務内容 同センターにて義肢装具製作の全ての段階に携わりながら、以下の活動を行う。 1. 装具士に対し、装具の製作方法の技術指導を行う。 2. リハビリ治療専門医・看護師、理学療法士、作業療法士などと協力しながら、患者の障害に合わせた治療が提供できるよう、助言・指導する。 3. 義肢補装具にかかる資料を作成する。 4. 装具士、障害者、介護者、リハビリ治療を行っている医療関係者に対しセミナーを行う。 5. 義肢補装具を製作している他機関と協力し、必要に応じて助言・指導する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 装具室、工具、測定器、オープン、型枠作成材料などの装具製作に必要な機械、訓練用の道具(台車、杖など)		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性50歳代 装具士13名: 21歳~55歳(実務経験2年~30年) リハビリ関係者3名: 35歳~60歳(実務経験7年~34年) 看護師5名: 24歳~46歳(実務経験2年~25年)	5)業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 専門学校卒		
経験理由: 実務経験 3年以上			
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性気候) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 2 日

調査者名: 伊佐治 直樹

要請番号(JL 006 - 10- A- 07)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 栄養士	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発) プロジェクト名

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 内務省
(受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs

2) 配属先名 (日本語) シドラップ県保健衛生事務所
(英語) Sidrap Local Government, Health Service Office

3) 任地 南スラウェシ州シドラップ県
首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km
主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
県の保健医療行政の中核を担い、シドラップ県内の住民に対する保健サービスの立案・実施、管轄する県立病院やブスケスマス(「地域保健・診療所」保健所と診療所を併せた機能を有する)、プストゥ(地域保健・診療所支所)、ポシアンドゥ(「地域保健サービスポスト」新生児の予防接種や体重測定、栄養指導などを行う機能を持つ)などの保健衛生施設を監督・支援する役割を担っている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
南スラウェシ州地域では全体的に、地域住民の栄養に関する知識は低く、その影響は乳幼児に対して大きく出ている。このため、同県では各ブスケスマスに配置された栄養士が、地域住民に対する栄養指導や栄養不良児に対しての栄養補助食品の配布を行っている。しかしながら、これらの活動が行き届いていない地域が多く、また、栄養指導が行われていても、地域特性に合致した指導が出来ていないため、今般、これらを改善すべくJOCV派遣を要請することとなった。同配属先では、看護師隊員が地域看護活動定着を目指して活動中であるが、JOCV同士の協働による効果も配属先は期待している。

2) 期待される具体的業務内容
配属先の栄養課に所属し、同僚と共に以下の活動を行う。
①ブスケスマスを拠点に、地域住民の栄養改善に向けた啓発活動、栄養指導を行う。
②ブスケスマスに配置されている栄養士に対して、地域にあった方法での指導内容になるようアドバイスをを行う。
③看護師隊員と連携した地域住民に対する地域健康プロモーションの企画・運営。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
栄養教材等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
栄養課課長:女性、30代
その他、ブスケスマス配置の栄養士

5) 業務使用言語
 インドネシア語
()
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 配属先要請による
・栄養士 理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

調査者名: 若林 勇飛

要請番号(JL 027-10-A-07)

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 栄養士	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 プロジェクト名 母子手帳普及プロジェクト
 感染症・リプロダクティブヘルス等個別案件

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) アンザン省保健局 (受入機関名)(英語) An Giang Province, Department of Health
	2)配属先名 (日本語) リプロダクティブヘルスケアセンター (英語) Reproductive Healthcare Center
	3)任地 アンザン省 ロンスイエン市 首都(ハノイ)から 南 方向 1900 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは省内におけるリプロダクティブヘルス分野に関する調査研究と医療サービスを担っており、妊婦健診や家族計画の相談、乳幼児や妊産婦の栄養指導、青少年への思春期相談、地域の医療従事者の訓練を実施している。年間予算は85,000USD。青年招へい研修員1名、超音波器、プロジェクター、パソコンの供与(いずれもJICA)。2009年から2代目ボランティアが活動している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは適切な栄養知識、離乳食や調理法などについて啓発活動を実施することが同センターの業務であるが、指導の実施においての知識や教材不足などが課題となっており、これまで栄養士のボランティアが2代に渡って派遣された。2010年より「母子手帳普及プロジェクト」が他3省とともに実施される予定となっている。同プロジェクトにおいては各省リプロダクティブヘルスセンターが主な役割を担うことになる。日々の業務を病院の医師等とともに取り組み、プロジェクトの専門家および関連するボランティアと連携して活動することが期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 栄養不良改善プログラム担当スタッフ(医師、准医師)と共に主に下記の活動を行う。 1. 省内における子どもの栄養状態に関する調査、研究、改善計画への助言。 2. 栄養不良改善を目的とした、妊産婦や子どもをもつ母親へ対しての指導(集団、個別)実施への協力。 3. 日本における栄養指導手法や教材、「母親学級」等について紹介をする。 4. 病院スタッフ、および省内の県・村レベルのリプロダクティブヘルス担当者と母子手帳普及に取り組む。 ●ベトナムでは栄養士の資格はないため、担当の医師や准医師がその役割を担う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼児体重計、聴診器、血圧計、巻尺		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 業務上、栄養学の専門知識が必要		
	経験理由: 即戦力として活動する必要があるため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯気候) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

要請番号(JL 060 - 10 - A - 04)	調査者名: 灘 政博
------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名 人々の健康改善プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2) 配属先名 (日本語) サンジャ郡・郡保健事務所 (英語) Syanja District Public Health Office
	3) 任地 サンジャ郡サンジャバザール 首都(カトマンズ)から 西 方向 250 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 郡保健事務所は郡の医療保健サービスを管轄し、地域における医療政策の立案や、母子保健、栄養改善、結核対策、家族計画、HIV/AIDS対策などの業務を住民に対し行っている。郡病院-1、プライマリーヘルスセンター-3、ヘルスポスト-10、サブヘルスポスト-54を有している。同郡では2008年6月より2012年まで学校保健・栄養改善プロジェクトを実施中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは妊産婦死亡率が10万件あたり300人弱と非常に高く、又乳幼児死亡率も高く、サンジャ郡でも同様である。その原因として施設出産率の低さ、産前産後検診の受診率の低さが考えられており、サンジャ郡でも施設出産率は20%と低い。郡保健事務所は施設出産、産前産後検診の増加の為に各種対策を行っている。今回郡保健事務所では保健事務所、郡内の3箇所のPHC及び郡保健病院に隊員をグループとして派遣し、それらが有機的に連携して活動することにより郡全体の妊産婦死亡率の低減を図ることを考えているが、高い死亡率には住民の栄養状態が深く関係しており、栄養面からの支援を目的として栄養士隊員の要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 郡保健事務所のスタッフと協力し、母子の栄養状態の調査を行い、改善の為に施策の検討、立案を同郡に派遣される行う。 2. 医療隊員や郡保健事務所スタッフと協力して、乳幼児死亡率、妊産婦死亡率低減の為に活動に栄養士としての知識を活かし協力する。 3. 学校保健・栄養改善プロジェクト及びその郡担当者と連携し、学童の栄養改善のための指導、支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ヘルスアシスタント 1名 男性	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒 家政	性別理由: 学歴理由: 指導上必要な知識を学習した事を担保する
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 指導上最低限必要な経験
	・栄養士	理由: 指導上必要な資格 理由: 指導上必要な知識

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 9日

要請番号(JL 060 - 10- A- 17)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 栄養士 (コード 5407)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			2	22 / 4	
		3	/			

プログラム番号・名 06000000000003 プロジェクト名 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2) 配属先名 (日本語) ダディン郡保健事務所 (英語) Dhading District Health Office(DHO)
	3) 任地 ダディン郡ダディンベシ 首都(カトマンズ)から 西 方向 50 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は郡の保健サービスの中心となる機関で郡内の50の村を管轄する。1つの郡病院、2つのプライマリー・ヘルス・センター(PHC)、16のヘルスポスト、33のサブヘルスポストを有す。スタッフ数は30名。主な事業内容は1)栄養、2)感染症対策、3)母子保健、4)家族計画、5)予防接種、6)保健健康教育などである。年間予算は3500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダディン郡は全域が山岳地域で耕地も十分でない為、住民の栄養状況が悪く特に乳幼児に顕著である。同郡ではNGO・チャイルドファンドジャパン(CFJ)がJICA草の根技術協力事業(JPP)としてDHOと連携し、5歳以下の栄養不良の乳幼児の低減を目指し、DHOスタッフや女性地域保健ボランティアへ(FCHV)の教育、食生活改善アプローチ(FBA)による栄養教育などを2006年10月から実施し、2009年9月をもって終了する。DHOはスタッフやFCHVと協力し、FBAの定着を図ると共に、地域住民に対し、さらに栄養教育を行い、栄養不良児を低減をさせることを目的とし、専門知識を有する栄養士の要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 DHOスタッフやFCHVと協力し、 1. 郡内の村を巡回し、食生活改善アプローチの定着、改善を図る。 2. 5歳児以下の健康診断において発見される栄養不良児及びその母親に対し、栄養改善のアドバイスを行う。 また、DHOスタッフやFCHVに対し 3. 栄養士の専門知識を利用し栄養面の教育、アドバイスを行う。 他に同郡の地域学習センターに要請中の村落開発隊員と連携した栄養改善への取組みも期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CFJ作成の教育教材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DHOスタッフ2名:男女各1名(補助助産師(ANM) 30歳代) 各村のヘルスポストにはFCHVが複数名。年代は20~50歳代。 基礎的な教育はCFJより受講済み。	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 配属先管理スタッフと同程度の学歴が必要
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 活動上一定の実務経験が必要のため
	・栄養士	理由: 活動上必要な知識を有していることを保証 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

調査者名: 灘 政博

要請番号(JL 060 - 10- A- 18)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 栄養士 (コード 5407)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			2	22 / 4	
		3	/			

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名
 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2) 配属先名 (日本語) ダマウリ・タナフ郡保健事務所 (英語) Damauli Tanafu District Health Office
	3) 任地 タナフ郡ダマウリ 首都(カトマンズ)から 西 方向 150 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タナフ郡は人口約30万人で46の村からなる。郡保健事務所(DHO)は郡の医療保健サービスを提供する中心機関で、1つの郡病院、2つのプライマリー・ヘルス・センター(PHC)と各村にあるヘルスポスト、サブヘルスポストを管轄する。主な事業は周産期ケア、感染症、結核、HIV/AIDS対策、ビタミンAプログラム、予防接種などである。過去WHOによりヘルスポストのスタッフの教育が行われた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡は山間地が多く、耕地が少ないことや、また低カーストの住民が多いため、栄養や健康状態が悪く、栄養不良児も多いが、妊産婦への周産期ケアや乳幼児検診も十分に十分に行われていない。配属先は村民の栄養状態改善、特に重症栄養不良児の低減のため各ヘルスポストを巡回し、食事指導や栄養教育を行うことのできるボランティアの派遣を期待している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各ヘルスポストを巡回し、検診の機会などを利用し、母親に対し栄養改善の指導、乳幼児の栄養のアドバイスを行う。 2. DHOスタッフと協力し、栄養プログラムを実施する。 3. DHOスタッフやヘルスポストの地域医療ボランティアと協力し、栄養不良児の低減の為の取組を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DHOスタッフ、女性1名 30歳代 保健師で栄養士の知識を有する。また、各ヘルスポストには複数のスタッフ及び地域医療ボランティアがいる。年齢は20歳代から50歳代まで。	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 3年以上 ・栄養士	経験理由: 指導上必要な経験年数 理由: 指導上必要な資格 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(3-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

調査者名: 小野 由美

要請番号(JL 233 - 10 - A - 05)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテ マ ラ	職種 栄養士 指導科目	● 新規	● 2 年	1	22 / 3
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	22 / 4
		代目	○ ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名 2330000000003 プロジェクト名
 西部高原地域農村生活改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁 (受入機関名)(英語) Presidential Secretary of Planning and Programming (SEGEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) 西部地域村落開発協力協会 (英語) Association of Cooperation for Rural Development in the Occident (CDRO)
	3) 任地 トトニカパン県トトニカパン市 首都(グアテマラ市)から 北西 方向 200 Km 主要都市(トトニカパン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、グアテマラ国西部地域(トトニカパン県中心)に暮らすマヤ先住民族の生計向上・生活改善を目指した組織である。トトニカパン県内のマヤ先住民族コミュニティを対象に①農業②保健・衛生③ジェンダー教育④環境教育の4つのセクター毎に活動を展開している。年間予算は約2万米ドル(2009年度)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では、現在「食糧安全プロジェクト」を推進している。その主な内容として、有機家庭菜園を奨励するとともに収穫した野菜を利用した栄養指導を行うことで住民全体の栄養改善をめざしている。トトニカパン市周辺のマヤ先住民族のコミュニティを巡回し、地域住民の栄養改善を行うことを目的に本要請がなされた。今募集期において「村落開発普及員」ボランティアの要請も出されているため、他のボランティアとの協働も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 保健・衛生セクターに所属し、以下の活動を行う。 1. コミュニティを巡回し、栄養・衛生に関する問題点・改善点等を検討し栄養改善に向けた啓発運動。 2. 家庭菜園で収穫した野菜を利用した献立の栄養指導。 3. 他のセクターと協働し、講習会等の企画、運営。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(カウンターパート): 女性、30代 地域住民(女性グループ中心)			5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
経験理由:					
理由:					
理由:					

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高地温暖気候) 気温(10-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 251 - 10- A - 04)	調査者名: 野本 正美調整員
-----------------------------	----------------

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 2510000000003 プロジェクト名
 地方貧困削減のための地域開発モデル・プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) サンタフェ保健所 (英語) Santa Fe Health Center
	3) 任地 ベラグアス県サンタ・フェ地区 首都(パナマ市)から 西 方向 290 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベラグアス県内でも貧しい地域にある病院機能を備えた保健センターである。昨年敷地内にリハビリセンターが建てられ、地域の保健拠点としての機能を強化した。県全体の年間予算は約426万ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貧困度の高さより栄養不良と肥満が混在するベラグアス県下において、保健省の栄養士職員は2名しか配置されておらず、県全体としても栄養士の必要性は高い。現在、配属先は、病院機能を備えた保健センターであり、地域医療の中心となっているが慢性的な人手不足の状態である。本要請では、地方保健局本部の栄養士と連絡を取りつつ、サンタフェ地区の栄養改善活動(主に小児の慢性的な栄養不良、妊婦の肥満対策など)を行う事が期待されている。なお、同地区は対象外であるが、ベラグアス県における栄養改善プロジェクト(日本人専門家2名、JOCV3名/村落開発普及員)が2010年10月まで実施中である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 栄養改善のための地区巡回(講習会、食品の配布等) 2. 生活習慣病予防のための啓発活動 3. 栄養不良及び肥満患者に対する栄養指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保健センター栄養室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 栄養士: 女性50代(地方保健局所属)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒 保健医療 学歴理由: 一定の知識・技術が求められるため。
	・栄養士 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(25~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

調査者名: 岡部 朋洋

要請番号(JL 306 - 10- A- 23)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) レイドゥン・ロイネ母子病院 (英語) Maternity and Infant Hospital "Reidum Roine"
	3) 任地 ベニ県リベラルタ市 首都(ラパス)から 北東 方向 602 Km 主要都市(トリニダ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 母子保健サービスを提供するリベラルタ唯一の二次レベルの医療機関で、産科、新生児集中治療室、小児科の入院施設も整備されており、ベット数50床のほか、手術室2室、分娩室3室、救急車2台を有し、新生児集中治療室には10のインキュベーターを有する。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアにおける乳幼児死亡率は南米で最も高く、保健・スポーツ省も優先課題として取り組んできた。しかし、依然として低栄養児の健康状態の劣悪さが指摘されている。ベニ県は野菜の摂取量が少なく、地方では野菜を摂る習慣もあまりない。そのため、食生活の偏りから起因する栄養失調や生活習慣病が多々見られる。母子病院を訪れる患者に対し、日常生活における適切な栄養改善指導、また院内関係者に対する栄養・衛生指導等が期待されており、当該分野において、専門的知見を有した者から指導を得るべくボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ■ 病院内関係者及び患者に対し、栄養指導を実施する。 ・ 入院患者に対する食事のチェックとバランスの取れた調理の指導 ・ 病院を受診する妊産婦及び乳幼児の母親に対する栄養改善指導 ■ 周辺の地域住民に対する栄養改善指導・啓発活動を実施する。 ・ 病院看護師、地域の保健推進員と協働し、栄養改善を目的としたワークショップ、健康祭りなどの企画・運営		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、厨房、オープン、なべ類、調理用器具など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 病院厨房の調理人 女性 40代 院内正看護師、准看護師、看護学生	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: ・ 栄養士 理由: 業務上必要な経験 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯気候) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

調査者名: 岡部 朋洋

要請番号(JL 306 - 10- A - 24)

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 栄養士	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) オキナワ市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of OKINAWA
	2)配属先名 (日本語) ミゲル・ゴールド保健所 (英語) Miguel Gould Health Center
	3)任地 サンタクルス県オキナワ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 800 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベット数8床、一般外来、産婦人科、歯科、臨床検査室、薬剤科などを有する日系移住地内の保健所。医師6名、正看護師2名、准看護師7名及び看護学生が2名。利用者は全てボリビア人。2001年から5年間JICAの協力により実施された地域保健プロジェクトにより、救急車や医療器材も整備されている。2次病院への格上げのため、現在増改築が進められている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年より開始されているJICAの技術協力プロジェクトにおいて、住民参加型の地域保健向上のためのヘルス・プロモーション活動がオキナワ移住地でも実施されている。特に同地は栄養に関する知識不足に起因する子供の低栄養対策が優先課題となっており、配属先の栄養改善に関する活動意欲は高い。前任者は、妊産婦や乳幼児の栄養改善の他、同地でも進む高齢化対策として高齢者に対する栄養指導等も行っている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 保健所内における活動 (1)保健所を訪れる乳幼児の発育測定、妊産婦や乳幼児の母親を対象とした栄養改善指導の実施 2. 周辺地域におけるヘルス・プロモーション活動 (1)他のスタッフと共同した定期的なコミュニティーへの巡回家庭訪問の実施 (2)調理法改善などによる適切な栄養摂取方法の改善支援 (3)保健衛生・栄養改善活動の実施		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保健所所有の乳幼児用体重測定器、簡易調理器具など		

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・保健所の看護師及び看護学生 ・地域の婦人グループや小中学校の学生	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (L/N:) □ (L/N:)
---	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: ・栄養士 理由:保健所での勤務であり、業務上必要な経験 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(9~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 17 日

調査者名: 櫻井 国弘 調整員

要請番号(JL 318 - 10- A- 01)

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 栄養士			2	22 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英) Nutrition			3	23 / 1

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) NGOエクアドル多文化高等学習総合開発協
 (受入機関名)(英語) HIGH INTERCULTURAL STUDIES AND INTEGRAL DEVELOPMENT ECUADORIAN COOPERATION

2) 配属先名 (日本語) NGOエクアドル多文化高等学習総合開発協会
 (英語) HIGH INTERCULTURAL STUDIES AND INTEGRAL DEVELOPMENT ECUADORIAN COOPERATION

3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市
 首都(キト市)から 南 方向 190 Km
 主要都市(リオバンバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は農村総合開発を目的に設立されたNGO団体である。県内の先住民(インディヘナ)農村における自然と調和した総合開発をテーマに、教育、保健、雇用、環境保護分野に関する援助活動を行っている。また、インディヘナの知識や文化を保護・普及する目的で、関連情報の文書化や制度化に取り組んでいる。年間予算約47万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は、チンボラソ県アラウシ市内の16の山岳農村において、幼児を対象とした栄養改善活動を実施している。村々を巡回指導する専門員と各村の栄養指導員が同活動の実施にあたっているが、栄養に関する専門知識が必ずしも充分でなく、今後計画的な栄養改善プロジェクトを策定する予定であることから、ボランティアの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 定期的に対象16農村を巡回し、以下の活動を行う。
 1. 対象地域における栄養に関する現状調査を行う。
 2. 5歳以下の幼児を対象とした食事メニュー作成に関するアドバイスをを行う。
 3. 幼児を持つ家族や栄養指導員などを対象に栄養、食の安全に関する講習会を行う。
 4. 既存のアンデス食材の活用法を検討する。
 5. 栄養不良の減少と食の安全性を高める為のプロジェクト策定に寄与する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PC、プロジェクター、事務用品一式、巡回用車両(運転手付き)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 会長:女性、20歳代前半
 コーディネーター:女性、30歳代後半
 栄養指導員:女性、50歳代前半

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 実務経験 2年以上
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 _____ 形態 N 現職教員特別参加制度 X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(山岳高地乾燥) 気温(15~25℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

要請番号(JL 503 - 10- A - 02)

調査者名: 大光英人

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボツワナ	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 保健省 クリニカルサービス局
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) パラペ初等病院
 (英語) Palapye Primary Hospital

3) 任地 パラペ
 首都(ハボロネ)から 北 方向 270 Km
 主要都市(フランシスタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ボツワナに17ある公立初等病院のひとつ。地域住民にとって身近な医療機関であり、地域のクリニックから患者が集まる中
 枢病院でもある。一般・産科病棟を持つ。ベット数50床。1日当たりの平均外来患者数200名。医師8名。看護師105名。
 薬剤師5名。臨床検査技師6名。厨房スタッフ6名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ボツワナでは慢性的な栄養士不足にあり、初等病院には栄養士が常勤していない。病院の医師、看護師、厨房スタッフ、
 地域のソーシャルワーカーなどと協力して、入院患者、外来患者、妊産婦や乳幼児の適切な栄養摂取を促す。また、提供
 する食事の安全性や質の向上のため、厨房の衛生管理や食材管理への助言を行う。

2) 期待される具体的業務内容
 病院スタッフと連携し、以下の活動を行うことが期待されている。
 1. 医師・看護師・厨房スタッフへの特別食など栄養に関する助言・提案
 2. 入院患者・外来患者および地域住民への栄養指導
 3. 衛生管理や食材管理への助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 体重計、皮下脂肪圧測定器、コンピュータ、体脂肪計(2010年6月までに保健省より配布予定)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)
 及び指導対象者の技術レベル
 医師・看護師
 厨房スタッフ
 ケイタリング・オフィサー

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 医師や看護師への助言を行うため
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(サバナ) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 11 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10- A- 24)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 栄養士 (コード 5407)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			2	22 / 4	
		3	23 / 1			

プログラム番号・名 北部HIV/エイズサービス強化プログラム
 プロジェクト名

配属先概要
 1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
 2) 配属先名 (日本語) ルンビ県病院
 (英語) Rumphi District Hospital
 3) 任地 ルンビ
 首都(リロングウェ)から 北 方向 400 Km
 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ルンビ県病院は、県内21のヘルスセンターを統括しており、小児科、産婦人科、男性、女性病棟あわせて約200床、予算は国庫による。住民の診療や薬剤は無料。過去、平成16年、18年に栄養士ボランティアが派遣されており、今回で3代目となる。初代のボランティアが栄養教室のための施設を建設した。また無償資金協力にて産婦人科病棟が2008年に建設された。

要請概要
 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 前任者は、糖尿病、高血圧症、エイズ患者、結核患者等への栄養指導を実施した。また、地域を巡回して住民への予防と治療の視点からの栄養指導を行ってきた。病院には栄養部門があるが専門的知識を持った人材はなく、栄養士が配属されることにより病院内外での栄養指導や入院患者への給食管理や治療食の導入等が期待されている。ボランティアは配膳課の担当者に協力しながら活動する。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 病院、ヘルスセンターでの糖尿病患者、高血圧症患者、エイズ患者と結核患者への栄養指導
 2. 病院、ヘルスセンターでの乳幼児検診における母親への栄養指導
 3. 病院の入院患者に対する治療食の導入と給食管理
 4. ヘルスセンターへの巡回指導
 5. 同地域で活動する医療・エイズ対策ボランティアと連携して、北部地域医療サービス向上への積極的に関与することも期待されている

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 調理器具一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 60代女性配膳課長をはじめとする配膳課スタッフ 病院の看護師、医師など コミュニティヘルスワーカー(小中学校卒程度)患者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トゥンブカ語)	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
--	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 ・栄養士 理由: 病院での業務遂行上必要なため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A	P	×

ヘルスセンターの巡回のため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(☐安定 ☒不安定 ☐なし)
 電話(☐インターネット可 ☐通話可 ☒不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☒不安定 ☐なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 4 月 1 日

調査者名: 飯野徳太郎

要請番号(JL 524 - 10- A- 25)

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マラウイ	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名: EIPサービス提供支援プログラム
プロジェクト名:

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ドーワ県病院
(英語) Dowa District Hospital

3) 任地 ドーワ
首都(リロングウェ)から 北 方向 60 Km
主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ドーワ県病院は県の保健行政を担当するとともに、県内の医療施設の中心としての役割を持つ、病床数約120床の県中央総合病院である。院内に医師はおらず准医師が医師に代わって業務を担当している。日本からは、過去に母子保健関係の医療資材が提供されている。また、病院業務改善(5Sなど)に関する研修を受けたスタッフが在籍する。年間予算は約230万ドル。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ドーワ県病院配膳課では、現在、患者の病状に合わせた食事を提供するため、食事療法を導入したいと考えている。マラウイ北部では、すでにこの分野で栄養士隊員が活動中で、その活動の影響もあり、全国的に栄養士への需要が高まっている。また、マラウイでは従来、栄養素についての知識が乏しいため食事の分量に重きが置かれ、栄養に関する基礎知識の普及は急務である。低栄養患者、低栄養児も問題になっている。他県に配置された栄養士隊員との連携、並びにエイズ対策隊員や村落隊員への栄養改善面での連携も期待される。

2) 期待される具体的業務内容

- 地域で手に入る食材を利用して栄養指導を行い、子供の栄養失調を予防する取り組みをする。
- 配膳課において、患者の病状に応じた食事療法を導入する。
- エイズ陽性患者を含めた地域コミュニティーに対し、食生活に関するアドバイスを行う。
- 糖尿病、高血圧患者に対する食事指導と食事内容のモニタリングを行う。
- 病棟での患者に対する栄養アセスメントを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
調理、配膳器具一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配膳課スタッフ数名、配膳課長(男性20代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由:
・栄養士 理由: 業務遂行上必要のため
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)